

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道施設等運営事業	六ヶ所村	18,300,000	18,300,000	(29,981,309)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	観光施設等維持運営事業	おいらせ町	26,500,000	26,500,000	(30,950,065)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごのへ郷土館管理運営事業	五戸町	7,000,000	7,000,000	(7,189,000)
4	地域活性化措置	西目屋中学校教育事務委託事業	西目屋村	7,000,000	7,000,000	(12,516,000)

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道施設等運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛			
交付金事業実施場所		六ヶ所村一円			
交付金事業の概要		生活環境の改善とともに、開発・発展に伴い発生する汚水による河川・港湾等の「公共用水域の水質汚濁」といった自然環境への影響が懸念されたことから、これらの問題を抜本的に解決するために下水道等の整備を行いました。下水道施設等は、汚水を集め、適切に処理し、河川などに放流することで、生活環境の改善、公共用水域の水質保全をし、ひいては村の自然豊かな景観を維持する重要な施設です。本事業において、下水道施設等の運営に関する電気料に交付金を活用することにより、適切で安定的な施設運営が可能となり、生活環境改善や公共用水域の水質保全に寄与します。			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第四次六ヶ所村総合振興計画(2016～2025) 第2編 基本計画 第6章 便利で快適な暮らしの場を創る 第2節 生活基盤、都市基盤の整備 2 生活環境（上水道・下水道等）の整備 環境の保全に貢献する下水道 目標：交付金を活用することで安定的な施設運営を可能とし、生活環境改善や公共用水域の水質保全に寄与します。			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由		令和４年度に事業実施するためです。			
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	汚水処理数 1,100千m³/ 年	適正な汚水 処理の実施 率	成果実績		1,100千m³/年
			目標値		1,100千m³/年
			達成度	%	100

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	単年度毎の成果として、実績を出すためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	下水道施設等の運営により公共用水域の水質汚濁防止を図りました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	電気料充当量（電気料充 当施設数（箇所）×充当 期間（月））	活動実績	箇所月	650	660	650
		活動見込	箇所月	650	660	650
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	18,300,000	18,300,000	18,300,000	総事業費令和2年度～令和4年度		
交付金充当額	18,300,000	18,300,000	18,300,000	76,038,374		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	18,300,000	18,300,000	18,300,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	電気料	随意契約	東北電力株式会社	29,981,309		
交付金事業の担当課室	上下水道課					
交付金事業の評価課室	上下水道課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	観光施設等維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町					
交付金事業実施場所		おいらせ町向山南 外地内					
交付金事業の概要		観光施設植栽管理業務委託（2施設）9ヶ月分。 観光施設である下田公園、しもだサーモンパークの植栽管理業務委託に交付金を充当することにより、町民への憩いの場の提供と観光客の受け入れが可能となり、町のイメージアップと観光機能の強化に繋がります。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針5 魅力ある産業を創出するまち 5－5 観光の振興 5－5－2 観光資源の活用と情報発信の推進 まつりやイベント、公園、集客施設等の既存の観光資源だけでなく、空き家や空き店舗、公共施設等も含めた観光資源の磨きあげを行い、各種媒体を通じて情報発信を積極的に行います。 【年間観光入り込み客数】775,000人（2022年目標値）					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由		年度内に事業が終了するため					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		両施設の来場者数 20,000人/年	両施設の来場者数	成果実績	人	23,350	
				目標値	人	20,000	
				達成度	%	117	
		評価年度の設定理由					
		事業実施年度内に成果実績の測定が可能であるため					

交付金事業の成果目標 及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	下田公園にある野球場やキャンプ場等の芝生養生・草刈及び樹木の剪定を実施したことにより、景観が良く、快適な環境となり、特に休日には、親子、各種グループなど町内外からの来園者がありました。また、奥入瀬川の河川敷地にあるサーモンパークの芝生養生・草刈を実施したことにより、緑豊かな広大な広場ができ、朝の散歩コースに利用される等、町民憩いの場となっています。 「鮭まつり」は中止となりましたが、年間来場者数は目標値を上回ることができ、施設の維持管理に交付金を充当したことにより円滑な運営を行うことができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	植栽管理業務実施日数	活動実績	日	157	170	214
		活動見込	日	150	150	150
		達成度	%	104	113	140
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費	26,138,000	26,138,000		26,500,000	令和2年～令和4年度総事業費 94,596,286	
交付金充当額	26,138,000	26,138,000		26,500,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	26,138,000	26,138,000		26,500,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	下田公園植栽管理業務委託	指名競争入札、随意契約		(株) 根城グリーン建設 外		24,959,220
	しもだサーモンパーク植栽管理業務委託	指名競争入札		(有) 北商		5,990,845
交付金事業の担当課室	地域整備課、商工観光課、社会教育・体育課、農林水産課					
交付金事業の評価課室	政策推進課					

Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称						
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	このへ郷土館管理運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			五戸町					
交付金事業実施場所		五戸町大字豊間内字五ヶ久保 地内						
交付金事業の概要		文化財保存展示施設であるこのへ郷土館を効率よく適正に管理するため、指定管理者制度を導入し管理するものです。（指定管理料12カ月分）						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次五戸町総合振興計画において「五戸の未来を創造する人と文化を育むまち」を基本目標の1つに掲げ「地域文化の振興」を達成するための施策に位置づけ、保存団体・指導者の育成、文化財の保護活動の推進、文化財の活用に取り組んでいます。						
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由		このへ郷土館を令和4年度管理運営するため						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標		成果指標			単位	評価年度	令和4年度
	令和4年度 見学・利用者等人数 4,000人		令和4年度 見学、利用者等人数		成果実績	人	9,651	
					目標値	人	4,000	
					達成度	%	241.2	
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	新型コロナウイルス感染症拡大の終息傾向に加えて、令和4年4月にかつて五戸町の南部鉄道で活躍した機関車「DC351」が55年ぶりに五戸町へ戻ってきた効果もあり、目標値を大幅に上回ることができました。 次年度も、DC351の話題性を取り込みつつ、五戸町ならではの魅力、郷土館の魅力を発信しながら、展示解説・講演会等のイベントなどを指定管理者と協力して実施し、利用者数の増加を図っていきます。							

		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	指定管理料充当期間（月）		活動実績	月	12	12	12	
			活動見込	月	12	12	12	
			達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費		7,000,000	7,000,000	7,000,000	令和2年度～4年度 総事業費 25,371,000円			
交付金充当額		7,000,000	7,000,000	7,000,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		7,000,000	7,000,000	7,000,000				
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		指定管理者による文化財保存展示施設の管理運営		随意契約（公募）		ごのへ郷土館管理運営委員会		7,189,000
交付金事業の担当課室		五戸町教育委員会 教育課						
交付金事業の評価課室		五戸町教育委員会 教育課						

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称							
4	地域活性化措置	西目屋中学校教育事務委託事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西目屋村							
交付金事業実施場所		弘前市大字桜庭字清水流地内（東目屋中学校）							
交付金事業の概要		西目屋村から弘前市への中学校教育事務委託料に充当することで、西目屋村出身生徒の学習環境を、より一層、良好に保ちます。（12カ月分）							
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関係する主要政策・施策】 西目屋村過疎持続的発展計画（令和3年度～令和7年度） 9 教育の振興 （2）その対策 ア 義務教育 （イ）中学校 弘前市と連携を図りながら、中学校教育事務の委託を円滑に進めます。 【交付金事業実施により期待される効果等】 より一層、西目屋村の生徒の学習環境を良好に保つことができる。							
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度			
事業期間の設定理由									
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度	
		単式学級数 1学年1学級	学級数	成果実績	学級	1			
				目標値	学級	1			
				達成度	%	100			
		評価年度の設定理由							
		成果実績を測定し次第、評価を実施。							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	平常に運行できた日 (開校日数)		活動実績	日	202	204	203
			活動見込	日	202	206	203
			達成度	%	100	99	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費		7, 000, 000	7, 000, 000		7, 000, 000	令和2年度～令和4年度 31, 700, 000	
交付金充当額		7, 000, 000	7, 000, 000		7, 000, 000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		7, 000, 000	7, 000, 000		7, 000, 000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
西目屋村中学校教育事務委託		西目屋村と弘前市との間の中学校教育事務委託に関する規約		弘前市長 桜田 宏		12, 516, 000	
交付金事業の担当課室		教育委員会					
交付金事業の評価課室		産業課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	トレーニングマシン更新事業	八戸市	7,000,000	7,000,000	(7,766,000)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鱒ヶ沢町室内温水プール管理事業	鱒ヶ沢町	11,400,000	11,400,000	(16,555,156)
3	地域活性化措置	むつ市予防接種助成事業	むつ市	40,000,000	40,000,000	(40,867,322)
4	地域活性化措置	むつ市学校給食・環境整備提供事業	むつ市	105,000,000	105,000,000	(111,604,374)
5	地域活性化措置	大間病院運営事業	大間町	70,584,000	70,584,000	(87,330,300)

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	トレーニングマシン更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八戸市		
交付金事業実施場所		青森県八戸市南郷大字市野沢		
交付金事業の概要		南郷体育館トレーニング室に設置されている数種類のトレーニングを同時に行うことが可能なコンビネーションマシンの代替機器（8台）を整備し、市民の健康増進とスポーツ活動の促進を図ります。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第7次八戸市総合計画（令和4年度～令和8年度） 地域が一体となって推進する6つの政策 政策1 「ひと」を育む（政策分野：子育て・教育・文化・スポーツ） 施策の方向性Ⅱ 教養・文化・スポーツを通し人生を豊かにする 施策3 スポーツの振興 市民のスポーツ活動の促進やプロスポーツチームの試合観戦の機会を提供するとともに、選手・指導者などスポーツに関わる人材の育成やスポーツの競技力向上を図ります。 また、当市で開催される各種スポーツ大会の運営を支援するとともに、老朽化や利用者ニーズに対応したスポーツ施設の整備に取り組みます。 八戸市スポーツ推進計画（2019年度～2028年度） 基本目標Ⅰ 誰でも楽しめる「生涯スポーツ」とアスリート育成に向けた「競技スポーツ」の一体的な推進 指標5 市民のスポーツに親しむ場がより多く提供されることを目指します。		
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度	令和４年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	トレーニング室利 用者数 前年比100%	トレーニング室利 用者数(R4年12 月)-トレーニング 室利用者数(R3年 12月)≥0人	成果実績	人	570		
			目標値	%	100		
			達成度	%	95.6		
	評価年度の設定理由						
	本整備は、令和4年11月18日で完了したため、翌月である12月の南郷体育館トレーニング室 利用者数の比較により早期評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	目標値を達成できなかった背景として、令和4年11月から12月にかけて青森県内の新型コロナウイ ルス感染者数が再度増加傾向に転じ、利用者が自主的にトレーニング室の利用を控えたことが要因 として考えられます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	トレーニング機器8台		活動実績	台	12	9	8
			活動見込	台	12	9	8
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費		7,000,000	7,000,000		7,000,000	令和2-4年度 総事業費	
交付金充当額		7,000,000	7,000,000		7,000,000	30,453,500円	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		7,000,000	7,000,000		7,000,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	トレーニング機器8台		指名競争入札		有限会社ポイント		7,766,000
交付金事業の担当課室		八戸市まちづくり文化スポーツ部スポーツ振興課					
交付金事業の評価課室		八戸市まちづくり文化スポーツ部スポーツ振興課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称						
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鯨ヶ沢町室内温水プール管理事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鯨ヶ沢町						
交付金事業実施場所		青森県西津軽郡鯨ヶ沢町大字舞戸町						
交付金事業の概要		室内温水プール運営に係る光熱水費、燃料費及び人件費（6名）の8ヶ月分。 室内温水プール運営に係る維持運営費を充当することで、健康寿命の延伸、スポーツ（水泳）参加人口の増加及び施設運営の安定化に努めます。						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		社会教育計画（平成30年度～令和4（平成34）年度） 第4章Ⅱ（生涯スポーツの充実） 既存のスポーツ施設や自然、蓄積したノウハウを活用し、だれでも親しめるスポーツの振興を図り、環境整備はもとより、指導者の養成スポーツ団体の育成等、住民の生活に根ざした生涯スポーツの推進に努めます。 目標：施設利用者数（延べ：23,100人） 令和元年度比 ＋124人 ※令和3年度及び令和2年度はコロナ禍が影響したため、3年前の令和元年度と比較します。						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度			
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
		施設利用者数 （延べ： 23,100人） 令和元年度比 ＋124人	施設利用者の 人数	成果実績	人	26,289		
				目標値	人	23,100		
				達成度	%	113%		
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		施設の維持運営として光熱水費、燃料費及び人件費の一部に交付金を充当したことで、年間を通して安定した施設運営を図ることができ、スポーツの活動拠点のほか、児童に対するレクリエーションや高齢者に対する健康増進など、幅広い年齢層に利活用され、住民に対する効果的な行政サービスを通じて、福祉の増進、地域の活性化に寄与しました。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	施設の維持運営費（水道、電気、燃料費、人件費）の充当月数		活動実績	月	8	8	8
			活動見込	月	8	8	8
			達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費	11, 400, 000	11, 400, 000		11, 400, 000		令和2～令和4年度：47, 879, 488円	
交付金充当額	11, 400, 000	11, 400, 000		11, 400, 000			
うち文部科学省分	0	0		0			
うち経済産業省分	11, 400, 000	11, 400, 000		11, 400, 000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	施設の維持運営（水道料）		随意契約		鯉ヶ沢町水道事業		594, 720
	施設の維持運営（電気料）		随意契約		東北電力（株）		3, 988, 668
	施設の維持運営（燃料費）		随意契約		（株）鯉ヶ沢石油商会		5, 100, 000
	施設の維持運営（人件費）		雇用		専属職員6名		6, 871, 768
	計						16, 555, 156
交付金事業の担当課室	政策推進課　政策調整班						
交付金事業の評価課室	政策推進課　政策調整班						

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	地域活性化措置	むつ市予防接種助成事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		むつ市	
交付金事業実施場所		むつ市一円	
交付金事業の概要		当市では市民の感染症予防と蔓延防止のため、乳幼児及び児童生徒等を対象に各種予防接種の費用助成を行い、安価な料金で接種を提供することにより住民福祉の向上及び将来罹患リスクの低減・公衆衛生の向上を図っています。この予防接種の助成費用を事業対象として交付金を充当しました。 （四種混合ワクチン等接種費用助成 10ヶ月分、延べ4,151回）	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関係する主要政策・施策】 むつ市総合経営計画（後期基本計画：令和4年度～令和8年度） 基本方針3 高齢者福祉・医療・暮らしの充実 施策項目（1）健康・福祉 施策内容② 一人ひとりの健康づくりの推進 ・本事業により、予防意識の定着及び接種率の向上に資するとともに、住民の将来における罹患リスクの低減及び公衆衛生の向上に大きく寄与することを期待しています。 【目標】 定期予防接種7種接種率80%（令和8年度）	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和8年度
事業期間の設定理由		市民の健康寿命延伸に資する疾病蔓延防止のための事業であることから、上位政策の終期までを一定の事業期間としているため。	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和9年度
	定期予防接 種7種接種率 80%	接種率=接種 者数／対象 者数	成果実績	%	
			目標値	%	80
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	むつ市総合経営計画（後期基本計画）の評価年度と同一時期に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	地域活性化措置	むつ市学校給食・環境整備提供事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		むつ市		
交付金事業実施場所		むつ市柳町 ほか22件		
交付金事業の概要		市内12小学校、9中学校、2給食センターの各施設において、児童生徒に給食を提供している調理員及び学校の環境整備業務を行っている用務員、合計79名分の人件費10ヶ月分に交付金を充当しました。 調理員・給食作業員：正職員6名、会計年度任用職員40名 用務員：会計年度任用職員33名		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関係する主要政策・施策】 むつ市総合経営計画(後期基本計画：令和4年度～令和8年度) 基本方針：2. 教育・子育て環境の向上 施策項目：(1) 教育 施策内容：①学力の向上 ・本事業の実施により、安全な給食と快適な学校生活を生徒が享受できることで、勉学への意欲を高め、学力の向上にも良い影響を与えるものと期待しています。 【目標】 青森県学習状況調査で県平均値を3ポイント上回る。（令和8年度）		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和8年度
事業期間の設定理由		給食及び学校環境整備を通じた教育環境の整備に関する事業であることから、上位政策の終期までを一定の事業期間としているため。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和9年度
	青森県学習 状況調査で 県平均値を3 ポイント上 回る	青森県学習 状況調査に おける通過 率(総正答数 /総解答数)	成果実績	%	
			目標値	%	県平均値+3
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	むつ市総合経営計画（後期基本計画）の評価年度と同一時期に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	調理員・用務員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用 期間(月))	活動実績	人月	690	736	737	
		活動見込	人月	770	770	750	
		達成度	%	89.6%	95.6%	98.3%	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		123,822,000	110,525,000	105,000,000	令和2～4年度総事業費 386,897,624円		
交付金充当額		123,822,000	110,525,000	105,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		123,822,000	110,525,000	105,000,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		調理員6名 会計年度任用調理員・給食作業 員・用務員73名		111,604,374
交付金事業の担当課室		教育委員会 総務課					
交付金事業の評価課室		財務部財務課 資金企画室					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
5	地域活性化措置	大間病院運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大間町	
交付金事業実施場所		大間町大字大間	
交付金事業の概要		地域の広域及び中核病院として、住民に安心した診療サービスの提供のための病院事業運営費（看護師25名、准看護師7名）の人件費9ヶ月分に充当します。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次大間町総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本目標1 誰もが健康で安心して「暮らし続けたい」と思うまち 1) 誰もが健やかに暮らせるまちづくり ・地域保健活動・医療体制の充実 小児医療や高度救急医療等、大間町での提供が困難な機能については、むつ総合病院との連携による広域的な医療体制強化に努めます。 深刻な医療従事者不足であることから、下北医療センターの看護学生への助成制度を活用した取り組みに参加し、地元雇用につながる体制の確立を目指します。 【目標】 地域住民に安定した診療サービスを提供し、円滑な事業実施に努める。	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	医療事故件 数0件	医療事故件数	成果実績	件	0			
			目標値	件	0			
			達成度	%	100			
	評価年度の設定理由							
	交付金事業が完了し次第、評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	看護師、准看護師の雇用 量（雇用人数（人）×充 当期間（月））		活動実績	人月	300	298	281	
			活動見込	人月	300	310	288	
			達成度	%	100	96.1	97.6	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考		
総事業費		83,069,000	81,994,000		70,584,000	令和2年度～令和4年度 総事業費 276,480,300円		
交付金充当額		83,069,000	81,994,000		70,584,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		83,069,000	81,994,000		70,584,000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
看護師、准看護師の人件費		雇用		一部事務組合下北医療センター		87,330,300		
交付金事業の担当課室	大間病院 総務係							
交付金事業の評価課室	大間病院 総務係							

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅とわだ屋上防水シート修繕事業	十和田市	18,000,000	18,000,000	(22,000,000)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平川市立小中学校維持運営事業	平川市	11,400,000	11,400,000	(12,639,924)
3	地域活性化措置	ごみ収集運搬事業	深浦町	11,400,000	11,400,000	(12,498,000)
4	地域活性化措置	特別支援教育支援員派遣事業	十和田市	24,000,000	24,000,000	(29,689,604)
5	地域活性化措置	十和田市街地循環バス運行事業	十和田市	17,000,000	17,000,000	(22,345,466)

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅とわだ屋上防水シート修繕事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市		
交付金事業実施場所		青森県十和田市大字伝法寺		
交付金事業の概要		屋上防水シートの修繕 十和田市産業振興施設（道の駅とわだ）は、建設から21年が経過し、屋上防水シートの損傷やシート内に水が溜まる事象が確認されています。それに起因したものと思われる雨漏りも発生しており、今後も損傷個所から水が侵入し、雨漏りや設備の故障が懸念されるため、修繕を行います。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標1 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち（産業振興） 施策2 観光力の強化と充実 基本事業1 観光資源の整備と充実 注目指標 市内の観光入込客数 3,000,000人（平成33年度）		
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度	令和４年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度			
	437, 329人/年	年間利用者数 (令和 3 年度)	成果実績	%				
			目標値	%	100			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	事業後の利用実績を踏まえて評価するため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	年度	年度	
	屋上防水シート修繕工 事一式		活動実績	式	1			
			活動見込	式	1			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和 4 年度	年度		年度	備考		
総事業費		18, 000, 000				R4年度総事業費 22, 000, 000		
交付金充当額		18, 000, 000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		18, 000, 000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		屋上防水シートの修繕		指名競争入札		上北建設株式会社		22, 000, 000
交付金事業の担当課室		農林商工部商工観光課						
交付金事業の評価課室		農林商工部商工観光課						

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平川市立小中学校維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		平川市	
交付金事業実施場所		平川市南田中 ほか12件	
交付金事業の概要		平川市立小中学校13校の維持管理費（電気料及び水道料）令和4年6月～9月の4か月分。平川市では平川市学校教育基本方針のもと、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒を育成するため教育は人づくりという原点に立って、学校運営に創意工夫をこらし、うるおいと活気に満ち、確かな学力の定着を図る学校づくりを進めながら、個を生かし生きる力と夢をはぐくむ学校教育の推進に努めています。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次平川市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標1 魅力あるひとづくり 主要施策1-1-2-1 学校教育環境の充実 （1）学校教育環境の充実 ①学校教育施設の整備において、国等の補助を活用することを念頭に置き、将来の児童・生徒数を推計し、地域での懇話会開催など住民の声を聞きながら慎重な整備を計画的に推進します。	
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度 令和４年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	教育行政事務の自己点検・外部評価における評価Bの取得	平川市教育委員会による「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づく教育事務の自己点検・外部評価	成果実績			
			目標値	評価	B	
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	成果実績を測定し次第、評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	機関名：平川市教育委員会 構成員：元小学校校長2名、会社社長1名、自営業等2名、児童館厚生員1名 評価内容：平川市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、前年度実施した教育行政事務の自己点検・外部評価を取りまとめ議会に報告、公表。 交付金を活用し、安全で安心な教育環境の整備に努めることで、成果指標の達成あるいはそれ以上の成果があった場合の評価Bを得ることを成果指標としています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	有					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	電気料及び水道料の充当 量（電気料充当学校数 （校）×充当期間（月） ＋水道料充当学校数 （校）×充当期間 （月））		活動実績	校月	130	130	104
			活動見込	校月	130	130	104
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考
総事業費		11,400,000	11,400,000		11,400,000		令和2年度～令和4年度 総事業費 34,200,000
交付金充当額		11,400,000	11,400,000		11,400,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		11,400,000	11,400,000		11,400,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
電気料金		随意契約		(株)津軽あつぷるパワー		8,970,811	
水道料金		随意契約		平川市(水道事業企業団)		3,534,341	
水道料金		随意契約		久吉ダム水道企業団		134,772	
		計					12,639,924
交付金事業の担当課室		教育委員会 学校教育課					
交付金事業の評価課室		教育委員会 学校教育課					

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	地域活性化措置	ごみ収集運搬事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		深浦町					
交付金事業実施場所		深浦町					
交付金事業の概要		町内全域のごみ収集運搬業務委託者5名分の委託料6か月分（5月～10月）。町内全域のごみ収集運搬業務委託料充当することで、住民が衛生的かつ安心な生活を送ることができ、かつ、ごみリサイクル率が向上するよう努めています。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 深浦町第二次総合計画（平成27年度～令和6年度） 基本計画 施策3 環境保全・生活環境施策 4 環境にやさしいまち 2 クリーンアップ事業の実施 「ごみを減らす（Reduce）」「くり返し使う（Reuse）」「再生利用する（Recycle）」の3つの行動を推進するとともに、住民一人ひとりが、ごみの分別・資源集団収集等を積極的に実践・持続できるような『エコ社会』の構築を目指します。 【目標】 清潔で美しい地域環境の確保 リサイクル率 最終目標 24%（令和6年度）					
事業開始年度		平成27年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		深浦町第二次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		リサイクル率 24%	リサイクル率：資源ごみ/ごみ総量	成果実績	%	8.9	
				目標値	%	24.0	
				達成度	%	37.1	

	評価年度の設定理由					
	P D C Aサイクルによる事業改善を図るため、事業実施対象期間終了後に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交付金を活用し円滑なごみ収集を行うことで、住民が衛生的かつ安心して生活を送ることが可能となりました。曜日により収集するごみの種別を分けることにより、ごみ分別の周知、徹底を行い、リサイクル率の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	ごみ収集日の稼働率 (稼働実働日/稼働見込日)	活動実績	日	790	785	785
		活動見込	日	790	785	785
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	11,400,000	11,400,000	11,400,000	令和2年度～令和4年度 総事業費 37,494,000円		
交付金充当額	11,400,000	11,400,000	11,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,400,000	11,400,000	11,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	一般廃棄物等収集及び運搬	随意契約	ごみ収集及び運搬業務受託者 5名	12,498,000		
交付金事業の担当課室	深浦町町民課					
交付金事業の評価課室	深浦町町民課					

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
4	地域活性化措置	特別支援教育支援員派遣事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市					
交付金事業実施場所		十和田市東三番町 ほかに10校					
交付金事業の概要		市立小中学校の特別支援教育支援員44名分の人件費（令和４年５月～令和５年２月の10ヶ月分）に交付金を充当することにより、特別な支援を必要とする児童生徒が学校生活を豊かに過ごし、学習指導、生活指導を効果的に行う体制を支援します。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第２次十和田市総合計画（平成29年度～令和８年度） 基本目標２ 地域全体で子育て・子育てをしっかりと支えるまち（子育て・教育） 施策７ 学校教育の充実 基本事業４ 望ましい教育環境の充実 ＜目的＞児童・生徒がより安全・安心で快適に学べる教育環境の整備を推進します。 ＜手段（抄）＞特別な配慮を必要とする児童・生徒の学校生活の支援を行います。 注目指標 ・コミュニティ・スクール数 すべての市立小・中学校（令和８年度）					
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和４年度	
		特別な支援を必要とする児童生徒への支援		成果実績			
				目標値			
				達成度			
		評価年度の設定理由					
		翌年度も必要な支援体制の整備を図っていくため、事業実施年度内に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、令和４年５月～令和５年２月の10ヶ月間、特別支援教育支援員44人による特別な支援を要する児童生徒への支援体制を整備することができ、学校生活全般の安定が図られました。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	年度
	支援員数（人） × 雇用月数（月）	活動実績	人月			
		活動見込	人月	420	440	
		達成度	%			
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	年度	備考		
総事業費	22,000,000	24,000,000		総事業費R3～R4 57,549,962		
交付金充当額	22,000,000	24,000,000	0			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	22,000,000	24,000,000	0			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	人件費	雇用	特別支援教育支援員	29,689,604		
交付金事業の担当課室	十和田市教育委員会 教育総務課					
交付金事業の評価課室	十和田市教育委員会 教育総務課					

Ⅱ．事業評価個表（ 令和4年度 ）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
5	地域活性化措置	十和田市街地循環バス運行事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市	
交付金事業実施場所		十和田市稲生町他市街地周辺	
交付金事業の概要		十和田市街地循環バスの運行にかかる委託料（令和4年5月～令和5年2月の10カ月分）に交付金を充当することにより、将来的にも持続可能な公共交通を実現し、高齢者などの交通弱者の生活の足を確保するとともに、中心市街地における回遊性を向上させ、市街地の活性化を図ります。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 第2次十和田市総合計画後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標7 快適な暮らしや活発な経済活動を支える都市基盤が整ったまち（都市基盤） 施策27 交通手段の確保と道路空間の創出 基本事業1 持続可能な公共交通網の整備 【注指標】 市内移動を担う公共交通機関の年間利用者数 153,000人（令和8年度） 主に市外移動を担う公共交通機関の年間利用者数 605,000人（令和8年度）	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	関係の年間利用	成果指標		単位	評価年度 4年度		
	市街地循環 バスの利用 者	令和4年度 の市街地循環 バスの利用 者数	成果実績	人	20,733人		
			目標値	人	13,800人		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	事業後の利用実績を踏まえて評価するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、安定的に運行を継続し、持続可能な公共交通の提供を実現することができました。 今後も当該バスの運行によって、超高齢社会における高齢者などの交通弱者の日常生活での足を確保するとともに、市民の市街地における回遊性を向上し、中心市街地の活性化を図ることとします。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	運行日数		活動実績	人月	298		
			活動見込	人月	298		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和4年度			備考		
総事業費		17,000,000			R4年度総事業費 22,345,466		
交付金充当額		17,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		17,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
十和田市街地循環バス運行業務委託		指名競争入札		十和田観光電鉄株式会社		22,345,466	
交付金事業の担当課室		企画財政部政策財政課					
交付金事業の評価課室		企画財政部政策財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平内町消防活動推進事業	平内町	89,667,000	89,667,000	(99,864,200)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	野辺地町消防活動推進事業	野辺地町	186,536,000	186,536,000	(200,467,608)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	六戸町国民健康保険診療所トイレ・自動ドア改修事業	六戸町	18,000,000	18,000,000	(23,540,000)
4	地域活性化措置	野辺地町健康づくり推進事業	野辺地町	46,848,000	46,848,000	(47,829,304)
5	地域活性化措置	六戸町国民健康保険診療所運営事業	六戸町	52,615,000	52,615,000	(83,682,781)
6	地域活性化措置	特別支援教育支援員配置事業	おいらせ町	13,000,000	13,000,000	(15,486,350)
7	地域活性化措置	学校給食管理運営事業	おいらせ町	58,000,000	58,000,000	(66,319,000)

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平内町消防活動推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		平内町		
交付金事業実施場所		青森県東津軽郡平内町大字沼館字家岸 地内		
交付金事業の概要		平内町消防署員38名の人件費、10ヶ月分。 地域住民の生命、身体及び財産を守るために必要不可欠な消防署員の人件費に交付金を充当することで、消防活動の円滑な実施、推進に努めています。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第6次平内町長期振興計画 Ⅲ 基本計画 第1章 安全・安心、健康分野 5 消防・防災体制の充実 ■施策の方向性■ （基本施策） 5 消防・防災体制の充実 （取組施策） （1）違反是正の推進 （2）災害に対する機動力の強化 （3）災害防止対策と防火意識の高揚 （4）水難救助隊の運用 （5）幹線道路（国道・県道）の整備促進 【目標】 出動率100% ※出動率：出動数÷災害、火災、救急要請等の件数×100		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	出動率100%	出動率:出動 数÷災害、 火災、救急 要請等件数 ×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	成果実績を測定し次第、評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無し					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	出動回数		活動実績	回	416	374	435
			活動見込	回	379	326	378
			達成度	%	110%	115%	115%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考		
総事業費	84,436,000	84,393,000		89,667,000	令和2年度～令和4年度総事業費		
交付金充当額	84,436,000	84,393,000		89,667,000	288,262,500		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	84,436,000	84,393,000		89,667,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		消防職員38名		99,864,200
交付金事業の担当課室	平内町企画政策課						
交付金事業の評価課室	平内町企画政策課						

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	野辺地町消防活動推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野辺地町		
交付金事業実施場所		野辺地町字田狭沢		
交付金事業の概要		・野辺地消防署48名分の人件費(給料、職員手当うち扶養手当・住居手当・通勤手当・管理職手当・夜間勤務手当・期末手当・勤勉手当・寒冷地手当・児童手当)令和4年5月～令和5年2月分 野辺地町は、第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画に基づき、町民の生命や財産を守るため、電源立地地域対策交付金を活用し、地域消防力・救急体制の向上に努めます。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標4 施策（1）消防・防災・救急医療対策の強化 防災・減災に対する取組を推進し、町民の生命を守るため地域と町民の安全・安心を図る。		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	救急救命講習会等の開催回数 20回/年	救急救命講習会等の開催回数	成果実績	回	13			
			目標値	回	20			
			達成度	%	65%			
	評価年度の設定理由							
	成果実績を測定し次第、評価を実施							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	消防署員の雇用量 (雇用人数(人)) × 雇用 期間(月))		活動実績	人月	564	480	471	
			活動見込	人月	564	480	480	
			達成度	%	100%	100%	98%	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費		180, 155, 000	178, 227, 000		186, 536, 000		令和2年度～令和4年度総事業費 606, 045, 420円	
交付金充当額		180, 155, 000	178, 227, 000		186, 536, 000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		180, 155, 000	178, 227, 000		186, 536, 000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		消防署員の人件費		雇用		消防署員48名		200, 467, 608
交付金事業の担当課室		野辺地町 企画財政課						
交付金事業の評価課室		野辺地町 企画財政課						

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	六戸町国民健康保険診療所トイレ・自動ドア改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六戸町	
交付金事業実施場所		六戸町大字犬落瀬字後田42-1	
交付金事業の概要		六戸町では、第5次六戸町総合振興計画において「子育てしやすく健康で長生きできる六戸」という政策目標を掲げており、交付金を活用して洋式便器の設置・身障者用トイレの改修及び自動ドア改修を行うことで、利用しやすい診療所となり町民の生命と健康を守ることができると期待しております。 ○トイレ改修 男子トイレ小便器1箇所、大便器（洋式）1箇所、手洗い1箇所 女子トイレ大便器（洋式）2箇所、手洗い1箇所 身障者用トイレ オストメイト対応便器1箇所、多目的シート1箇所、手洗い1箇所 付帯工一式 ○自動ドア改修 両開き自動ドア1箇所 付帯工一式	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次総合振興計画 前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第2章 子育てしやすく健康で長生きできる六戸 2 保健・医療 9 国民健康保険診療所の機能の充実 ②医療機器の更新や施設の整備を計画的に進め、診療所施設の有効活用に努めます。 【目標】 外来1日平均患者数 60.0人（令和7年度）	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由		当該年度実施のため	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	外来1日平均 患者数	患者数	成果実績	人	38		
			目標値	人	45		
			達成度	%	84%		
	評価年度の設定期由						
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、当該診療所の洋式便器の設置・身障者用トイレの改修及び自動ドア改修を行うことで、利用しやすい診療所となりました。今後も利用しやすい環境の充実に努め、外来患者数の増加を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	トイレ改修工事及び自動 ドア改修工事一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考	
総事業費		18,000,000				総事業費23,540,000円	
交付金充当額		18,000,000					
うち文部科学省分		0					
うち経済産業省分		18,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額
トイレ改修工事		指名競争入札		株式会社大同建設 代表取締役 田中宗藏			20,680,000
自動ドア改修工事		指名競争入札		株式会社大同建設 代表取締役 田中宗藏			2,860,000
交付金事業の担当課室		六戸町国民健康保険診療所					
交付金事業の評価課室		企画財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	地域活性化措置	野辺地町健康づくり推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野辺地町一円		
交付金事業実施場所		健康増進センター及び町内外の医療機関		
交付金事業の概要		・健康増進センターに従事する職員6名（保健師5名、管理栄養士1名）の人件費（給料、期末・勤勉手当）令和4年5月～令和5年2月分 ・予防接種費 令和4年5月～令和5年1月接種分 ・健康診査費 令和4年5月～令和5年1月受診分 野辺地町は、第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画に基づき、電源立地地域対策交付金を活用し、町民が自分の健康に関心を持ち主体的に健康づくりに取り組むまちをめざします。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標1 施策（5）健康づくりの推進 集団健康診査時に各種がん検診等の同時実施、土日開催など、様々な人が受けやすい検診を継続して行うことで、がん検診や特定健診の受診率の向上を図る。		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	各種定期予防 接種の接種率 100%	各種定期予防 接種の接種率	成果実績	%	85.0		
			目標値	%	100		
			達成度	%	85.0%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	各種がん健診 受診率 45%	各種がん健診 の受診率	成果実績	%	20.3		
			目標値	%	45.0		
			達成度	%	45.2%		
	評価年度の設定理由						
	成果実績を測定し次第、評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出の抑制により実績が伸び悩んだ。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	予防接種業務受託業者 (契約件数)	活動実績	人月	54	52	50
		活動見込	人月	50	50	50
		達成度	%	108%	104%	100%
	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	がん健診業務受託業者 (契約件数)	活動実績	月	8	6	6
		活動見込	月	9	9	9
		達成度	%	89%	67%	67%

交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費		51, 520, 000	50, 000, 000	46, 848, 000	令和2年度～令和4年度総事業費 162, 047, 889円
交付金充当額		51, 520, 000	50, 000, 000	46, 848, 000	
うち文部科学省分					
うち経済産業省分		51, 520, 000	50, 000, 000	46, 848, 000	
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
職員の人件費		雇用		職員6名	47, 829, 304
各種予防接種		随意契約		北部上北広域事務組合 他	
各種がん検査		随意契約		健康増進センター 他	
交付金事業の担当課室		野辺地町 企画財政課			
交付金事業の評価課室		野辺地町 企画財政課			

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
5	地域活性化措置	六戸町国民健康保険診療所運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六戸町			
交付金事業実施場所		六戸町大字犬落瀬			
交付金事業の概要		国民健康保険診療所に勤務する医療職員に係る人件費(19名)10ヶ月分。 六戸町では、第5次六戸町総合振興計画において「子育てしやすく健康で長生きできる六戸」を掲げており、交付金を活用することによって、多様化する地域医療のニーズに対応するための体制整備を行います。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次総合振興計画 前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第2章 子育てしやすく健康で長生きできる六戸 2 保健・医療 ⑨国民健康保険診療所の機能の充実 ③近隣医療機関との連携を強化しながら、地域のかかりつけ医として外来診療の充実を図り、町民が気軽に受診できる医療機関を目指します。 【目標】 外来1日平均患者数 60人（令和7年度）			
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由					
		成果目標	成果指標		評価年度 令和4年度
		外来1日平均患者数 60人	外来患者数	成果実績	人 38
				目標値	人 60
				達成度	% 63%

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、当該診療所に勤務する医療職員人件費（19名）10ヶ月分を確保することができました。次年度も多様化する地域医療のニーズに対応できる包括的な体制の充実に努め、外来患者数の増加を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	診療所に勤務する医療従事者の雇用量(医療従事数(人)×勤務月数(月))	活動実績	人月	130	190	190
		活動見込	人月	130	190	190
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		54, 153, 000	83, 000, 000	52, 615, 000	令和2年度～令和4年度総事業費 252, 521, 185	
交付金充当額		54, 153, 000	83, 000, 000	52, 615, 000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		54, 153, 000	83, 000, 000	52, 615, 000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
医療職員の人件費		人件費充当		医療職員19名		83, 682, 781
交付金事業の担当課室		六戸町国民健康保険診療所				
交付金事業の評価課室		企画財政課				

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称						
6	地域活性化措置	特別支援教育支援員配置事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町						
交付金事業実施場所		おいらせ町舘越 他7件						
交付金事業の概要		おいらせ町内の小・中学校に配置する特別支援教育支援員（20名）10ヶ月分。 電源立地地域対策交付金を活用し、町内の小・中学校に特別支援員を配置することで、 個人への細やかな対応を可能にするとともに全体として安定した学習環境の提供に努めています。						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち 3－1－4 特別支援教育の充実 特別支援教育支援員の適切な配置により、特別な支援を要する子どもが安心して学校に通える環境づくりを推進します。						
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度
		特別な支援を要する子どもが安心して学校に通える環境		成果実績				
				目標値				
				達成度				
		評価年度の設定理由						
		事業実施年度内に成果実績の測定が可能であるため						

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交付金を活用することにより、特別支援教育支援員を配置し特別な支援を必要とする児童生徒の日常生活や学習面での介助を行うことができました。その結果、当人はもとより、周囲の児童生徒においても落ち着いて学習に取り組める環境を整えることができました。また支援員から周囲の児童生徒に対し、友達としての適切な接し方や当人の苦手とすることや得意なこと、理解しにくい行動についても伝えることが出来たため、不要なトラブルを回避できました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	特別支援教育支援員の雇用 量（特別支援教育支援員 （人）×勤務月数（月））	活動実績	人月	180	180	200
		活動見込	人月	180	180	200
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	13, 000, 000	13, 000, 000	13, 000, 000	令和2年～令和4年度総事業費 44, 677, 470		
交付金充当額	13, 000, 000	13, 000, 000	13, 000, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13, 000, 000	13, 000, 000	13, 000, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	特別支援教育支援員報酬	雇用	特別支援教育支援員20名	15, 486, 350		
交付金事業の担当課室	学務課					
交付金事業の評価課室	政策推進課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
7	地域活性化措置	学校給食管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町					
交付金事業実施場所		おいらせ町中平下長根山 外8件					
交付金事業の概要		学校給食調理等業務委託料、給食配送車運行管理業務委託料10ヶ月分。 電源立地地域対策交付金を活用し、給食センターで作った給食を町内の小・中学校に配送することで、正しい食への知識と、望ましい食生活の形成に努めます。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち 3－1 学校教育の充実 3－1－3 健康教育・学校給食の充実 ①心身ともに健康で活力ある学校生活を送ることができるよう、自ら進んで健康づくり・体力づくりに励む子供たちの育成に努めます。 ②栄養バランスの取れた安全でおいしい学校給食を提供します。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		年度内に事業が終了するため					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
		給食残食量の減少	1人当たりの（ご飯）残食量	成果実績	g	小学生16.6g/食	
					g	中学生22.3g/食	
			目標値	g	小学生16.4g/食		
				g	中学生21.6g/食		
			達成度	%	98.8		
				%	96.9		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業終了後、早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	学校給食管理運営事業に交付金を活用することにより、栄養バランスの取れた安全でおいしい学校給食を提供することができ、正しい食への知識習得につながりました。 1人当たりの(ご飯)残食量について、コロナ対策等で学校活動が制限されていたため、身体を動かす機会が減ったことなどから目標を達成できませんでしたが、後半には平年並みの残食量となり、また昨年度よりも中学生の残食量が大幅に減少したため、概ね達成できたと考えています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	学校給食提供日数	活動実績	日	168	168	169
		活動見込	日	168	168	169
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	55,000,000	55,000,000	58,000,000	令和2年度～令和4年度 総事業費185,516,100		
交付金充当額	55,000,000	55,000,000	58,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	55,000,000	55,000,000	58,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	学校給食調理等業務委託 (R3.4.1～R6.3.31長期継続契約)	随意契約（プロポーザル方式）	株式会社 東洋食品		54,373,000	
	学校給食配送車運行管理業務委託 (R3.4.1～R6.3.31長期継続契約)	指名競争入札	有限会社 ビルメン田中		11,946,000	
交付金事業の担当課室	学務課 学校給食センター					
交付金事業の評価課室	政策推進課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	七戸町消防活動提供事業	中部上北広域事業組合	111,441,000	111,441,000	(118,435,077)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	東北町消防活動提供事業	中部上北広域事業組合	109,758,000	109,758,000	(120,183,612)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動推進事業	横浜町	103,000,000	103,000,000	(103,582,746)
4	福祉対策措置	子ども医療費助成事業	横浜町	6,000,000	6,000,000	(6,348,086)
5	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	横浜町	26,000,000	26,000,000	(29,168,500)
6	地域活性化措置	横浜町英語指導助手招致事業	横浜町	5,000,000	5,000,000	(5,269,000)
7	地域活性化措置	横浜町費負担臨時教員配置事業	横浜町	11,000,000	11,000,000	(12,237,879)

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	七戸町消防活動提供事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中部上北広域事業組合			
交付金事業実施場所		青森県上北郡七戸町字荒熊内			
交付金事業の概要		中央消防署の職員33名分の人件費中、令和4年5月から令和4年12月分の給料、扶養・住居・通勤・管理職手当、6月・12月期末勤勉手当、6月・10月期児童手当、給与条例改正による差額支給分。 地域住民の生命・財産・安全を守るため、火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務並びに人命の救助等の消防活動を展開しています。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第2次七戸町長期総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画 第4章 自然と調和のとれた快適なまちづくり（生活環境の保全と整備） 6. 安全・安心なまちづくり (1)総合防災計画の確立 広域体制で常備消防力の増強、救急業務の強化を進めるとともに、相互応援体制の強化等、合理的な運営を図ります。			
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度 令和4年度	
事業期間の設定理由					
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	火災出動体制100%	火災出動率＝ 出動件数÷ 火災件数× 100	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100
	救急出場体制100%	救急出場率＝ 出場件数÷救 急件数×100	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	成果実績を測定し次第、評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	令和4年5月から令和4年12月までの七戸町における火災状況は、件数10件、損害額22,388,000円でありました。また、救急車の出場件数は500件でありました。 職員人件費に交付金を充当したことにより、消防及び救急業務を確実に遂行し、消防業務の適切な運営に大きく寄与しました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	消防職員の雇用量（雇用 人数（人）×雇用期間 （月））	活動実績	人	264	264	264
		活動見込	人	272	264	264
		達成度	%	97	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度		備考	
総事業費	105,687,000	104,820,000	111,441,000		令和2～令和4年度総事業費 341,216,411	
交付金充当額	105,687,000	104,820,000	111,441,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	105,687,000	104,820,000	111,441,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	消防職員人件費	雇用		—		118,435,077
交付金事業の担当課室	事務局 庶務課					
交付金事業の評価課室	事務局 庶務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	東北町消防活動提供事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中部上北広域事業組合			
交付金事業実施場所		青森県上北郡東北町字塔ノ沢山　ほか1件			
交付金事業の概要		東北消防署、上北消防署の職員50名分の人件費中、令和4年5月から令和4年11月分の給料、令和4年6月期末勤勉手当。 地域住民の生命・財産・安全を守るため、火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務並びに人命の救助等の消防活動を展開しています。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第2次東北町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 前期基本計画　第4章　きれいで安全・安心な生活環境のまち 6. 消防・火災 (1)常備消防・救急体制の充実 広域的連携のもと、職員の資質の向上や施設・装備の整備充実を計画的・効率的に進め、常備消防・救急体制の充実を図ります。			
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度	
事業期間の設定理由					
		成果目標	成果指標		単位
		火災出動体制100%	火災出動率＝ 出動件数÷ 火災件数× 100	成果実績	%
				目標値	%
				達成度	%
					評価年度
					令和4年度

交付金事業の成果目標 及び成果実績	救急出場 体制100%	救急出場率＝ 出場件数÷救 急件数×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	成果実績を測定し次第、評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和4年5月から令和4年11月までの東北町における火災状況は、件数4件、損害額11,339,000円でありました。また、救急車の出場件数は432件でありました。 職員人件費に交付金を充当したことにより、消防及び救急業務を確実に遂行し、消防業務の適切な運営に大きく寄与しました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	消防職員の雇用量（雇用 人数（人）×雇用期間 （月））		活動実績	人	350	350	350
			活動見込	人	350	350	350
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費		104,545,000	104,178,000		109,758,000	令和2～令和4年度総事業費 356,011,207	
交付金充当額		104,545,000	104,178,000		109,758,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		104,545,000	104,178,000		109,758,000		

交付金事業の契約の概要					
	契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
	消防職員人件費		雇用	—	120, 183, 612
交付金事業の担当課室		事務局 庶務課			
交付金事業の評価課室		事務局 庶務課			

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	消防活動推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町		
交付金事業実施場所		横浜町字三保野		
交付金事業の概要		横浜消防署の職員人件費【給料、期末手当、勤勉手当】（29名分）9ヶ月分。 消防の責務である、火災予防・警戒鎮圧、人命を守る救急救助活動を全うするための消防広報、危険物施設・防火対象物・一般住宅等の立入検査指導、婦人・幼年消防クラブの育成指導、消防と密接に関係ある諸団体との合同訓練の実施などの活動を行っています。また、救急救命士の養成等の人材育成活動を行い、広域常備体制を効率的に活用し、地域住民の安全維持活動に努めています。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和3年3月策定 第6次横浜町総合振興計画の「基本目標6 安全・安心なまちづくり」「基本施策2 消防・防災対策の充実」「施策の展開」に下記の施策を掲げています。 1. 消防・救急対策の推進 （1）消防・救急対策の充実 消防体制の基盤強化を図るため、消防施設、消防車・救急車両等の車両・資機材の整備に努めるとともに、消防職員の確保と消防職員の確保と消防活動を効果的なものとするため、北部上北広域事務組合消防本部と連携して広域活動体制の充実・強化に努めます。 ●目標 出動件数、搬送人数		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度

事業期間の設定理由	機能的な救急・防犯体制の確保を図り、事業完了後、早期に評価を実施するために事業期間を9ヶ月とした。						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	救急車 出動態勢 100%	出動率＝救急出動件数 ÷救急件数 ×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	救急活動、防火活動に24時間体制で活動する横浜消防署に係る当該維持運営事業は、有形無形に地域住民はもとより、町にとって貢献度は高かった。 なお、令和4年度は5月から翌1月までで、救急活動は186件で173人を搬送した。また、各地区で行われる消防訓練に職員を派遣、初期消火・通報・避難訓練を実施するなど地域の安全・安心に寄与した。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	横浜消防署 出動件数		活動実績	件	134	152	186
			活動見込	件	175	175	175
			達成度	%	76.5	86.9	106.3

交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費		103, 000, 000	103, 000, 000	103, 000, 000	令和2年度～令和4年度総事業費
交付金充当額		103, 000, 000	103, 000, 000	103, 000, 000	318, 081, 956
うち文部科学省分					
うち経済産業省分		103, 000, 000	103, 000, 000	103, 000, 000	
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
消防士人件費		雇用		消防士 2 9 人	103, 582, 746
交付金事業の担当課室		横浜町役場企画財政課			
交付金事業の評価課室		横浜町役場企画財政課			

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	福祉対策措置	子ども医療費助成事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町	
交付金事業実施場所		横浜町字寺下	
交付金事業の概要		横浜町に住所を有する、乳児から高校生までの医療費自己負担を助成します。 横浜町は少子化の問題を抱えています。その要因として、未婚及び晩婚化に加え、結婚した場合も経済的理由により子どもが生まれた時の十分な養育費が確保できる見通しがたたないと考え、出産を控える傾向にあると推測されることから、地域住民が子供を安心して生み育てられる環境づくりを整備することが課題となっております。よって、本事業は子どもの健康の増進を図るとともに、子育て支援・少子化対策として、安定して子育てができる環境整備の一環を担うものであります。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和2年度策定 第6次横浜町総合振興計画の「基本目標4 心と身体が和む環境づくり」「基本施策4 子ども達が元気に生まれ育つ環境づくり」に下記の施策を掲げています。 施策の展開 1. 安心して子どもを産み、育てられる体制の整備 （1）育児の支援体制の充実 子どもの育ちや家庭の状況に合わせ、関係機関が連携しながら問題の早期発見・切れ目のない支援を実施します。また各種手当の支給や助成により、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。そのほか、子育て世代包括支援センターにおいて妊産婦さんへセルフプランを作成し、一人ひとりにあった支援を提供します。 本事業を実施することにより、医療費による家庭の負担を減らし、子どもが医療を受けやすい環境となり、子育て支援・少子化対策、さらに子どもの病気の予防や早期発見につながる。	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		令和4年度	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	重病になる前に 病院受診する。 入院件数月20 件以内	入院件数 月20件以内	成果実績	件	入院件数			2.6 件
			目標値	件	入院件数			20 件
			達成度	%	100%			
	評価年度の設定理由							
	事業完了後、実績により評価が可能である為。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	子どもの早期受診により子どもの健康増進及び無償化により子育て支援及び少子化対策が図られました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	子ども医療費 助成対象人数		活動実績	人	476	457	446	
			活動見込	人	451	428	453	
			達成度	%	106	107	98	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考		
総事業費		6, 689, 862	6, 000, 000		6, 000, 000	令和2年度～令和4年度総事業費		
交付金充当額		6, 689, 862	6, 000, 000		6, 000, 000	19, 375, 068		
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		6, 689, 862	6, 000, 000		6, 000, 000			

交付金事業の契約の概要					
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
		医療費		乳児から高校生までの子ども	6, 348, 086
交付金事業の担当課室		横浜町役場 福祉課			
交付金事業の評価課室		横浜町役場 福祉課			

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	地域活性化措置	福祉サービス提供事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町
交付金事業実施場所		横浜町字林ノ脇
交付金事業の概要	保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の人件費（7名分）8ヶ月分。 町では、健康づくりや健康増進をはじめとした介護予防や安否確認など、充実した環境整備を推進するため、地域包括支援センターを中心に相談、情報サービス窓口の充実を図っています。また、少子化の現象も当分続くものと推測され、その対策のため町で暮らす若者や親たちが安心して子供を産み育てられるよう、母性や乳幼児の保健指導や町民の健康の保持増進を図っています。 本事業では、家庭訪問や健康教室、健診及び予防ケアプランの作成により住民の健康増進・子どもの健やかな成長・高齢者の介護予防を図ります。	
	令和3年3月策定 第6次横浜町総合振興計画の「基本目標4 心と身体が和む環境づくり」「基本施策1 健やかに暮らせるまちづくり」「施策の展開」に下記の基本施策を掲げています。 1. 保健対策の充実 (1) 健康づくり支援体制の整備 (2) 一次予防への取組 (3) 町民へのヘルスリテラシー（健やか力）向上への取組 2. 医療対策の充実 (1) 医療体制の充実 (2) 適正医療の周知 (3) 災害時医療体制の整備 「基本施策2 高齢者の暮らしの充実」「施策の展開」に下記の基本施策を掲げています。 1. 高齢者の生活支援の充実 (1) 横浜町にあった地域包括ケア体制の構築 (2) 介護予防の推進 (3) 認知症の支援体制の充実 (4) 地域包括支援センターを中心とした相談機関等の周知 2. 総合的な生きがいくくり対策の充実 (1) 元気な高齢者の力により、地域を元気にする仕組みづくり	

交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	「基本施策3 障がい者の暮らしの充実」「施策の展開」に下記の基本施策を掲げています。 1. ノーマライゼーションの浸透 (1) 障がいのある人に対する理解と差別解消 (2) 地域交流・支え合いの推進 (3) 安心・安全な生活環境づくり 2. 障がいのある方の自立支援、社会参加の促進 (1) 相談支援体制の充実 (2) 生活支援体制の充実 (3) 社会活動・地域活動等への参加促進 (4) 障がい児サービスの充実 「基本施策4 子どもたちが元気に生まれ育つ環境づくり」「施策の展開」に下記の基本施策を掲げています。 1. 安心して子どもを産み、育てられる体制の整備 (1) 育児の支援体制の充実 (2) 問題の早期発見・切れ目のない支援体制 (3) ニーズの多い保育事業への対応 (4) 障がい児保育への対応策の確立 (5) 各種講座等の開催 (6) 支援を目的とした施策のPR ●目標 健康増進部門 家庭訪問実施件数、健康教室実施回数、乳幼児健診実施回数 地域包括支援センター 家庭訪問実施件数、介護予防教室実施回数、予防ケアプラン作成件数
---------------------------------------	--

事業開始年度	令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度		
事業期間の設定理由	本事業では、健診及び予防ケアプランの作成を成果指標とし、事業期間を8ヶ月と設定した。						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和４年度		
	乳幼児健診実施回数15回/8ヶ月	8か月間の乳幼児健診実施回数	成果実績	回	25		
			目標値	回	15		
			達成度	%	166		
	予防ケアプラン作成件数200件/8ヶ月	8か月間の予防ケアプラン作成件数	成果実績	件	330		
			目標値	件	200		
			達成度	%	165		
	評価年度の設定理由						
	当該年度						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	少子高齢化が進行している横浜町住民にとって福祉の充実は最重要施策の一つであり、当該事業は、地域住民はもとより町にとって貢献度が高く、住民の健康増進・子どもの健やかな成長・高齢者の介護予防に寄与した。						
	●成果指標及び活動指標以外の成果						
	○健康増進部門						
	健康教室実施回数 3 4 回/8ヶ月 延べ 5 7 2 人参加						
乳幼児健診 2 5 回/8ヶ月 延べ 7 2 人参加							
○地域包括支援センター							
介護予防教室実施回数 2 2 回/8ヶ月 延べ 7 4 7 人参加							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	家庭訪問実施件数（健康増進部門訪問件数（件）＋地域包括支援センター訪問件数（件）		活動実績	件	694	569	547
			活動見込	件	650	650	650
			達成度	%	106.8	87.5	84.1

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	26,000,000	26,000,000	26,000,000	令和2年度～令和4年度総事業費
交付金充当額	26,000,000	26,000,000	26,000,000	85,868,786
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	26,000,000	26,000,000	26,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員人件費		雇用	保健師等7人	29,168,500
交付金事業の担当課室	横浜町役場企画財政課			
交付金事業の評価課室	横浜町役場企画財政課			

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
6	地域活性化措置	横浜町英語指導助手招致事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町	
交付金事業実施場所		横浜町字林ノ後 横浜小学校、横浜町字上イタヤノ木 横浜中学校	
交付金事業の概要		英語指導助手報酬(3名)9ヶ月分 小学校では、英語を用いてコミュニケーションをとる楽しさを体験させ、英語への苦手意識をなくするための授業を行っています。また、中学校では、教科書を中心とした授業のほかに、日常的に英語を使ってコミュニケーションをとる学習を行っています。 小学校では、令和2年度から5、6年生で外国語（英語）が教科化され、同時に3、4年生で外国語活動が始まっております。このため、今後も、小中学校の円滑な接続に配慮するとともに、外国語指導助手を配置して効果的に活用し、英語によるコミュニケーション能力の段階的な育成が望まれます。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和2年度策定 第6次横浜町総合振興計画の中に下記の主要施策を掲げています。 基本目標3 心を育む人づくり（教育・スポーツ・文化） 基本施策1 未来を担う子どもの教育 施策の展開1 学力向上対策の推進 → （4）多様な学習活動の推進 青森県民カレッジの活用や地域と連携しながら、道徳教育やキャリア教育、国際化や情報化に対応した教育、環境教育、ボランティア活動、自然体験活動など、地域の多様な学習活動を推進します。	
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度
事業期間の設定理由		英語によるコミュニケーション能力の向上を図り、事業完了後、早期に評価を実施するために事業期間を9ヶ月とした。	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	小・中学校 訪問回数 380回 (3人計)／年	小・中学校 訪問回数	成果実績	回	248		
			目標値	回	のべ380回		
			達成度	%	65%		
	評価年度の設定理由						
	当該年度						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	英語の授業だけに限らず、学校生活の様々な場面でネイティブと関って活動するため、英語によるコミュニケーション能力の育成に一定の成果があります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	英語指導助手の勤務日数 86日×1人／年 243日×1人／年 157日×1人／年		活動実績	日	241	278	339
			活動見込	日	496	484	486
			達成度	%	49	57	70
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費		3,800,000	4,000,000		5,000,000	令和2年度～令和4年度総事業費	
交付金充当額		3,800,000	4,000,000		5,000,000	14,076,535	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		3,800,000	4,000,000		5,000,000		

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	英語指導助手報酬	雇用	英語指導助手3名	5, 269, 000
交付金事業の担当課室	教育委員会教育課			
交付金事業の評価課室	教育委員会教育課			

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
7	地域活性化措置	横浜町費負担臨時教員配置事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町	
交付金事業実施場所		横浜町字林ノ後 横浜小学校、横浜町字上イタヤノ木 横浜中学校	
交付金事業の概要		町費負担臨時教員人件費(4名) 9ヶ月分 町独自で教員を採用して学校に配置(小学校2名、中学校2名)し、教師のサポートをさせる体制を整備することで、教師が学習面生活面両方でより児童生徒と深く関わり合い、個々にあった指導を行うことができ、児童生徒が元気に明るく学校に登校し勉強に集中できる環境になることが期待できます。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和2年度策定 第6次横浜町総合振興計画の中に下記の主要施策を掲げています。 基本目標3 心を育む人づくり（教育・スポーツ・文化） 基本施策1 未来を担う子供の教育 施策の展開1 学力向上対策の推進 → （4）多様な学習活動の推進 青森県民カレッジの活用や地域と連携しながら、道徳教育やキャリア教育、国際化や情報化に対応した教育、環境教育、ボランティア活動、自然体験活動など、地域の多様な学習活動を推進します。 施策の展開2 心身の健やかな成長の支援 → （1）生徒指導の充実 複雑化する児童生徒の「心の問題」、いじめ、不登校などの課題に対応するため、学校、家庭、地域及び関係機関が連携して継続的な指導及び支援に努めます。	
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度
事業期間の設定理由		個別最適化された学びの環境を整え、事業完了後、早期に評価を実施するために事業期間を9ヶ月とした	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	授業時数 (TT含む) 900時間×4 人／年	授業時数	成果実績	時間	2,610			
			目標値	時間	3,600			
			達成度	%	73%			
	評価年度の設定理由							
	当該年度							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	事業開始してからの期間は短いですが、各学校長からは、「貴重な人材であり現場としては大変助かっている。今後も継続して事業実施してほしい。」との要望があります。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	勤務日数 246日×4人／年		活動実績	日	763	686	661	
			活動見込	日	976	984	984	
			達成度	%	78%	70	67	
交付金事業の総事業費等		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考
総事業費		11,000,000		11,000,000		11,000,000		令和2年度～令和4年度総事業費
交付金充当額		11,000,000		11,000,000		11,000,000		35,852,377
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		11,000,000		11,000,000		11,000,000		

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	町費負担臨時教員人件費	雇用	臨時教員 4 名	12, 237, 879
交付金事業の担当課室	教育委員会教育課			
交付金事業の評価課室	教育委員会教育課			

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	バーデパーク維持運営事業	南部町	7,000,000	7,000,000	(13,819,960)
2	地域活性化措置	消防ポンプ自動車購入事業	七戸町	28,000,000	28,000,000	(29,920,000)
3	地域活性化措置	浪岡地区コミュニティバス運行業務委託事業	青森市	11,692,000	11,692,000	(13,590,000)
4	地域活性化措置	廃棄物等収集運搬業務委託事業	階上町	7,000,000	7,000,000	(11,123,750)

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	バーデパーク維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南部町				
交付金事業実施場所		三戸郡南部町大字苫米地地内（バーデパーク）				
交付金事業の概要		町の観光、健康増進、交流拠点である「バーデパーク」内にある温泉保養館「バーデハウスふくち」及び総合交流ターミナル「アヴァンセふくち」の給湯及び暖房用に使用している重油ボイラーの燃料費（A重油）に交付金を充当（令和4年6月～令和4年12月の7か月分）し、利用者に対して快適な環境を提供します。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付事業に係る主要政策・施策 第2次南部町総合振興計画（平成30年度から令和4年度） 基本目標1 産業振興で活力と交流に満ちたまち 政策4 交流を促進する観光・交流産業の振興 施策6 観光の振興 目標：年間観光入込客数 令和4年度950,000人 （参考 年間観光入込客数実績 平成28年度883,435人）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
	バーデハウスふくち・アヴァンセふくち年間利用者数 対前年比100%以上	バーデハウスふくち・アヴァンセふくち年間利用者数	成果実績	人	181,214	
			目標値	人	177,152	
			達成度	%	102.29	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施後、早期に評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	交付金の活用により、温泉保養館「パーデハウスふくち」及び総合交流ターミナル「アヴァンセふくち」の給湯及び暖房用重油ボイラーの燃料費（A重油）7か月分（令和4年6月～令和4年12月分）150,000Lを確保し、安定的に営業することができました。 成果目標は年間利用者数対前年比100%であり、令和3年度利用者数177,152名に対して、令和4年度利用者181,214人であり、達成度は102.29%でした。 新型コロナウイルス感染症拡大及び新たなオミクロン株による影響により、第6波及び第7波の感染者数がこれまでの波を大きく上回るものでしたので、令和4年2月から同年9月まで、これまでの感染対策に加え、時短営業やサウナの休止、トレーニングジム利用時間と人数を制限する対策を取ってきました。 国では新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけについて、令和5年5月8日から現在の2類相当から5類に移行するほか、マスクの着用については、3月13日から屋内、屋外を問わず、着用を個人の判断に委ねることを基本とする考えを示しました。 これにより、これまでの感染症の影響による規制が大幅に緩和される見込みであり、外出及び会合等の機会も増加すると思われますので、次年度は今後の感染状況や各方面の動向を注視しながら柔軟に対応し、これまでの経験を踏まえ、さらに利用者増を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	A重油充当月数	活動実績	か月	8	7	7
		活動見込	か月	8	7	7
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度		備考	
総事業費	7,000,000	7,000,000	7,000,000		令和2～4年度総事業費 40,525,430円	
交付金充当額	7,000,000	7,000,000	7,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,000,000	7,000,000	7,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	物品購入（A重油）	指名競争入札	八戸燃料株式会社		13,819,960	
交付金事業の担当課室	南部町商工観光課					
交付金事業の評価課室	南部町商工観光課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	地域活性化措置	消防ポンプ自動車購入事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		七戸町			
交付金事業実施場所		青森県上北郡七戸町字森ノ上			
交付金事業の概要		七戸町消防団七戸第2分団に配備する消防ポンプ自動車の老朽化による更新。 水火災又は地震等の災害による被害の軽減に努めます。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次七戸町長期総合計画（平成28年度～平成37年度） 基本構想 第2部 第4章 自然と調和のとれた快適なまちづくり（生活環境の保全と整備） -6 安全・安心なまちづくり 基本計画 第4章 自然と調和のとれた快適なまちづくり（生活環境の保全と整備） -6 安全・安心なまちづくり (1) 総合防災体制の確立 ③ 老朽化したポンプ車の更新、屯所の建て替え等、消防・防災施設の整備を進めます。 【目標】災害時における消防活動の強化及び確保			
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由					
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	七戸地区における災害時出動率 100%	七戸地区における災害時出動率	成果実績	回	2
			目標値	%	100
			達成度	%	100

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	本事業の実質的な評価を行うためには災害発生時の消防活動実績が必要となりますが、災害は必ずしも起こるとは限らないことから、評価年度の設定は困難であるため、成果実績を測定し次第、評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当該交付金事業で消防ポンプ自動車を更新したことにより、緊急出動時（令和3年9月末から同年11月末までの間に町内で発生した火災5件のうち七戸地区2件中2回出動）における懸念事項が解消され、迅速かつ円滑な消火活動を展開することができたことから、消防力が強化できたと評価できます。 今後においても、定期的な機械器具点検及び訓練の実施により、消防技能を錬磨し、事業効果をより高めていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	七戸町消防団 七戸第2分団車両更新数	活動実績	台	1	1	1
		活動見込	台	1	1	1
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費	28,000,000	28,000,000		28,000,000	令和2～4年度総事業費 89,210,000	
交付金充当額	28,000,000	28,000,000		28,000,000		
うち文部科学省分	0	0		0		
うち経済産業省分	28,000,000	28,000,000		28,000,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
	消防ポンプ自動車購入		指名競争入札		有限会社 丸栄消機	
交付金事業の担当課室		七戸町総務課				
交付金事業の評価課室		七戸町企画調整課				

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	地域活性化措置	浪岡地区コミュニティバス運行業務委託事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		青森市		
交付金事業実施場所		青森市浪岡地区一円		
交付金事業の概要		浪岡地区における公共交通空白地区の解消及び地区内各地域と浪岡駅や浪岡病院等の主要拠点を結ぶ「地域の足」の確保のため、コミュニティバスを運行することにより、地域内交通の利便性の向上を図るものです。（運行業務委託9か月分）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 青森市総合計画前期基本計画（2019年度～2023年度） 第5章 つよい街 第3節 交通インフラの充実 第2項 域内交通の充実 ・都市づくりと連携しながら、公共交通機関の相互連携や利便性の向上により、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークの形成を図ります。 目標 公共路線バスの年間乗車人数（市営バス、市民バス、浪岡地区コミュニティバス、シャトル・ルートバスの年間利用者数） 7,772,641人		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	域内交通の 利便性向上	浪岡地区コ ミュニティ バス利用者 数	成果実績	人	9,578			
			目標値	人	9,563			
			達成度	%	100.2			
	評価年度の設定理由							
	成果実績を測定し次第、評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	浪岡地区コミュニティバスの利用者の多くは70歳代以上の高齢者で、浪岡病院への通 院目的での利用が最も多い状況であり、利用者数は年々減少していますが、浪岡地区内 の高齢者人口や浪岡病院利用者数、動態調査による利用者状況（年齢、利用目的等）に 大きな変化は見られないことから、地区住民の高齢化に伴う生活様式の変化をはじめと する様々な要因が考えられます。 しかしながら、本交付金の活用は、浪岡地区の高齢者や障がい者等の自ら交通手段を 持たない住民の日常の交通手段を確保する観点から極めて重要であるため、動態調査の 結果や市民要望等を踏まえ、今後も継続して実施していきます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	浪岡地区コミュニティバ スの延べ運行日数		活動実績	日	199	199	200	
			活動見込	日	199	199	200	
			達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費		11,667,000	11,685,000		11,692,000		令和2年度～令和4年度 総額 40,401,000円	
交付金充当額		11,667,000	11,685,000		11,692,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		11,667,000	11,685,000		11,692,000			

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	運行業務委託	随意契約	弘南バス株式会社	13,590,000
交付金事業の担当課室	企画部財政課			
交付金事業の評価課室	企画部財政課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称						
4	地域活性化措置	廃棄物等収集運搬業務委託事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		階上町						
交付金事業実施場所		階上町一円						
交付金事業の概要		当町では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条に基づき階上町ごみ処理計画を定め、ごみ処理をしています。本件は、階上町燃やせるごみ収集運搬業務及び階上町資源物収集運搬業務を委託し、町内生活環境の整備を図るものです。（業務委託5か月分）						
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次階上町総合振興計画（令和2年度～令和11年度） 基本目標1 快適で安心して暮らせるまちづくり 4 自然と共生する生活環境の整備 ③ 循環型社会の推進 ・町民生活の多様化に伴い、ごみの質は複雑化しているため、ごみ処理基本計画を推進し、分別収集の徹底や資源化・リサイクルの促進、適切な収集・処理に努めます。 【目標】 ・排出抑制：1人1日あたりのごみ排出量 現状 777 g / 日 （令和2年度） 中間目標 740 g / 日 （令和8年度） 最終目標 700 g / 日 （令和13年度）						
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由								
		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和9年度
		ごみ排出量 740 g / 人・日	ごみ排出量 (人・日)	成果実績				
				目標値	g	740		
				達成度	%	0.0%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	階上町ごみ処理基本計画（令和4年度～令和13年度）の直近目標年度（中間年度）の翌年度に設定								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本交付金の活用により、燃やせるごみ及び資源物の収集運搬を行うことができました。このことにより、当町が展開している快適で安心してらせるまちづくりについて、ごみ処理対策とリサイクルの推進に繋がり、町内生活環境の整備が図られました。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	燃やせるごみ・資源ごみ 収集運搬延べ日数		活動実績	日	99	97	98		
			活動見込	日	99	97	98		
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費		7,000,000		7,000,000		7,000,000		令和2～令和4年 30,758,750	
交付金充当額		7,000,000		7,000,000		7,000,000			
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		7,000,000		7,000,000		7,000,000			
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		燃やせるごみ収集運搬業務委託		指名競争入札		有限会社東司清掃管理		6,393,750	
		資源物収集運搬業務委託		指名競争入札		有限会社東司清掃管理		4,730,000	
				計				11,123,750	
交付金事業の担当課室		階上町町民生活課							
交付金事業の評価課室		階上町総合政策課							

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市消防活動運営事業	十和田市	149,000,000	149,000,000	(175,611,500)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	三沢市消防活動運営事業	三沢市	197,471,000	197,471,000	(217,657,060)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動提供事業	大間町	16,000,000	16,000,000	(18,760,600)
4	地域活性化措置	むつ総合病院運営事業	一部事務組合下北医療センター	414,726,000	414,726,000	(455,715,899)
5	地域活性化措置	十和田市立中央病院医療サービス提供事業	十和田市	522,401,000	522,401,000	(579,448,143)
6	地域活性化措置	みなくる館等管理運営事業	おいらせ町	26,176,000	26,176,000	(33,605,000)
7	地域活性化措置	黒石市立小中学校運営事業	黒石市	11,400,000	11,400,000	(12,449,810)
8	地域活性化措置	三戸町一般廃棄物収集事業	三戸町	11,400,000	11,400,000	(11,637,600)

Ⅱ．事業評価個表（ 令和４年度 ）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市消防活動運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市	
交付金事業実施場所		十和田市西二番町 ほか（十和田消防署・十和田湖消防署・湖畔出張所）	
交付金事業の概要		十和田市管内の消防署（十和田消防署・十和田湖消防署・湖畔出張所）に勤務する消防職員108人分の給料（令和４年９月～令和５年１月分の５カ月分）に交付金を充当することにより、安定した財政基盤のもと、地域住民の安全・安心な生活環境を確保するための体制整備を行います。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第２次十和田市総合計画（平成29年度～令和８年度） 基本目標５ 地域で助け合い、災害に強く犯罪のない、安全・安心なまち（安全・安心） 施策18 消防・救急・防災体制の整備 基本事業１ 消防・救急体制の整備 注目指標 消防施設（消防団屯所）の耐震化率 87.0％（令和８年度） 消防団員の充足率 82.0％（令和８年度）	
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度 令和４年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	消防、救急・救 助体制の維持及 び地域住民の安 全・安心な生活 環境の確保		成果実績				
			目標値				
			達成度				
	評価年度の設定理由						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、令和4年9月～令和5年1月の5カ月間、十和田市管内の十和田消防署・十和田湖消防署・湖畔出張所の消防職員108人による消防・救急・防災体制を維持することで、地域住民の安全・安心な生活環境を確保することができました。 今後も引き続き、安定した財政基盤のもと、消防、救急・救助業務が確実に遂行され、消防活動が適切に運営される体制を整備することで、地域住民の安全・安心な生活環境を確保していくこととします。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	消防職員数（人） × 雇用期間（月）		活動実績	人月	624	618	517
			活動見込	人月	648	642	540
			達成度	%	96.3%	96.3%	95.7%
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考
総事業費		162,940,000	170,000,000		149,000,000		R2年度～R4年度総事業費 588,713,477
交付金充当額		162,940,000	170,000,000		149,000,000		
うち文部科学省分		0	0		0		
うち経済産業省分		162,940,000	170,000,000		149,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
消防職員給料		雇用		消防職員108人		175,611,500	
交付金事業の担当課室		企画財政部政策財政課					
交付金事業の評価課室		企画財政部政策財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	三沢市消防活動運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三沢市			
交付金事業実施場所		三沢市大字三沢字堀口 他3箇所			
交付金事業の概要		消防職員103名分の給料(5か月分)及び12月期末・勤勉手当 地域住民の生命、身体及び財産を守るため、消防活動は年間を通して行われるものであり、消防活動を行う消防職員の人件費に交付金を充当します。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第二次三沢市総合振興計画（平成30年度～令和10年度） 大綱 安心な暮らし 政策 災害や事故から市民を守る 施策 消防訓練 目標 訓練実施数 250回/年 救命講習 救命講習会受講者数 2,000人/年 予防活動 防火対象物・危険物施設の検査実施数 500件/年			
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度 令和４年度	
事業期間の設定理由					
		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和４年度
		出動体制 100%	出動率	成果実績	% 100
				目標値	% 100
				達成度	% 100
		評価年度の設定理由			
令和４年度の消防人件費へ充当するため。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等					

交付金事業の成果目標 及び成果実績	当市では、市内4ヶ所(1署、1分署、2出張所)に職員を配置し、昼夜問わず消防活動を展開しています。 電源立地地域対策交付金を充当した令和4年9月から令和5年1月までの5か月間においては、火災出場3件、救急出場755件、救助出場17件、PA連携出場173件、特別警戒出場5件などの緊急出場のほか、予防事務、演習訓練、警防調査などの出場があり、各種災害の鎮圧・予防、救急・救助活動を行いました。また、これら以外にも救急・救命講演会の開催など、救急・救命知識の普及啓発を図り、積極的に消防・防災活動を行っているところであります。 東日本大震災以降、市民の防災に対する意識が急激に高まっている中、当該交付金を活用して当市の消防活動を円滑に運営できたことは非常に効果的であり、地域の安心・安全の確保に大きく寄与したものと考えています。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	交付金対象者		活動実績	人	108	108	103		
			活動見込	人	108	108	103		
			達成度	%	100	100	100		
交付金事業の総事業費等		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費		186,811,000		186,708,000		197,471,000		令和2年度～令和4年度総事業費	
交付金充当額		186,811,000		186,708,000		197,471,000		719,414,552	
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		186,811,000		186,708,000		197,471,000			
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		人件費		雇用		消防職員		217,657,060	
交付金事業の担当課室		政策調整課							
交付金事業の評価課室		政策調整課							

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大間町					
交付金事業実施場所		大間町大字大間					
交付金事業の概要		防災体制の維持を図りながら住民が安心して暮らせる町づくりを行うとともに、地域住民の生命と財産を守るため、大間消防署事業運営費（職員28名分の給料、職員手当）の2ヶ月分に充当する。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次大間町総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本目標3 安全で快適な、誰もが「住みたい」と思うまち 3) 安全・安心に暮らせるまちづくり ・危機管理、防災の実施 大雨や地震などの自然災害に備え、学校や町内会、各種団体と連携しながら防災訓練をはじめとした啓発活動を行い、一人ひとりの防災意識向上に努めます。消防団員の適正な陣容を確保するとともに、地域の防災組織を育成し、緊急時に迅速な対応ができる体制の整備に努めます。 【目標】 地域住民の生命と財産を守り、住民が安心して暮らせるように活動に従事する。					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		3の大隊編成率	{ (31日×3小隊) - (小隊が編成できなかった回数) } ÷ (31日×3小隊) ×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		交付金事業が完了し次第評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		7、8月の2カ月間の人件費に充当したことで、地域住民の生命と財産を守り、住民が安心して暮らせるように消防活動に従事することができた。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	年度
	消防署職員の雇用量（雇用人 数（人）×充当期間（月））		活動実績	人月	56		
			活動見込	人月	56		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度		年度	備考	
総事業費		16,000,000				令和4年度	
交付金充当額		16,000,000				総事業費	
うち文部科学省分						18,760,600	
うち経済産業省分		16,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
大間消防署職員の人件費		雇用		下北広域行政事務組合		18,760,600	
交付金事業の担当課室		大間消防署					
交付金事業の評価課室		大間消防署					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持	むつ総合病院運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		一部事務組合下北医療センター		
交付金事業実施場所		むつ市小川町		
交付金事業の概要		むつ総合病院は、一部事務組合下北医療センター及び下北地域保健医療圏の中核的基幹病院として、23診療科、454病床を有し、むつ市のみならず、下北地域全域に医療を提供しております。特に、高度医療、救急医療、周産期医療など、当圏域にとって必須の領域においては、昼夜を問わず間断のない医療提供が行われております。 この医療現場において、医師と共に医療活動を行う看護職員（保健師、助産師、看護師及び准看護師）は入院、外来、手術等各部門において、問診、注射・与薬、食事・排泄介助、保健指導、手術補助など多種多様な業務に従事しているため、このように、入院、外来患者を直接看護する重要な職務を担っている看護職員の人件費に交付金を充当したものです。（職員256名の令和4年8月～令和5年1月分給料）		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 むつ市総合経営計画（令和4年度～令和8年度） 基本方針 2. 暮らしの向上（1）健康・福祉 ④医療体制の充実 市民が医療を必要とした時、本市において、適切で過不足のない医療を受けることができ、安心して生活できる医療体制が構築されている。 1) 地域医療構想を踏まえた医療提供体制の構築、2) むつ総合病院の医療機能の充実強化 目標：患者満足度調査結果 3.6ポイント（5段階評価）		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和8年度
事業期間の設定理由		むつ市総合経営計画（令和4～令和8年度）の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度					令和4年度
	患者満足度 調査結果3.6 ポイント	病院全体を 通した調査 結果の平均 値	成果実績	5段階	3.7					
			目標値	5段階	3.6					
			達成度	%	102.8%					
	評価年度の設定理由									
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。									
	交付金事業の定性的な成果及び評価等									
	本交付金の活用により、看護師256名6か月分の人件費を確保することが出来、地域医療に必要となる看護師数を維持することが出来ました。次年度に向けた改善としては、更なる看護サービス向上のための活動を推進していきます。									
	評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無し										
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	病院に従事する看護 師の雇用量（看護 師数(人)×勤務 月数(月)）		活動実績	人月	1,285	1,325	1,530	1,542	1,536	
			活動見込	人月	1,330	1,345	1,560	1,560	1,560	
			達成度	%	96.6%	98.5%	98.1%	98.8%	98.5%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考				
総事業費	360,000,000	380,000,000	410,000,000	410,000,000	414,726,000	H30～R4総事業費 1,974,726,000				
交付金充当額	360,000,000	380,000,000	410,000,000	410,000,000	414,726,000					
うち文部科学省分										
うち経済産業省分	360,000,000	380,000,000	410,000,000	410,000,000	414,726,000					

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	看護師人件費	雇用	看護師256名	455, 715, 899
交付金事業の担当課室	むつ総合病院企画財政課			
交付金事業の評価課室	〃			

Ⅱ．事業評価個表（ 令和４年度 ）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称						
5	公共用施設に係る整備、維持管理	十和田市立中央病院医療サービス提供事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市						
交付金事業実施場所		十和田市西二番町（十和田市立中央病院）						
交付金事業の概要		十和田市立中央病院の医療職員361人（医師38人、技師69人、看護師254人）分の給料（令和４年7月～令和４年11月分の5カ月分） 十和田市立中央病院に勤務する医療職員の給料に交付金を充当することにより、安定した財政基盤のもと、医療サービスを提供し、地域住民に対する医療環境、安全・安心な生活環境を確保するための体制整備を行います。						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標3 すべての市民が健やかに暮らせるまち（健康・福祉） 施策10 地域医療の推進 基本事業2 医師の確保と医療の質の向上 注目標 医師一人による診療科の数 0科（平成33年度）						
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和４年度
		安定した医療サービスの提供を実現し、地域住民が安心できる医療環境を確保する。		成果実績				
				目標値				
				達成度				
		評価年度の設定理由						
		翌年度も安定した医療サービスの提供を実現するため、事業実施年度内に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、令和４年7月～11月の5カ月間、十和田市立中央病院において医療職員361人（医師38人、技師69人、看護師254人）の医療体制を確保し、安定した医療サービスの提供を実現できました。 今後も引き続き、医療職員を確保し、安定した医療サービスの提供を行うための体制整備を行うことで、地域住民が安心できる医療環境を確保していくこととします。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和3年度
	医療職員数（人） × 雇用期間（月）	活動実績	人月	1,545	1,848	1,848	
		活動見込	人月	1,608	1,980	1,980	
		達成度	%	96.1%	93.3%	93.3%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考
総事業費	400,000,000		490,563,000		522,401,000		総事業費 1,658,685,750
交付金充当額	400,000,000		490,563,000		522,401,000		
うち文部科学省分	0		0		0		
うち経済産業省分	400,000,000		490,563,000		522,401,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
医療職員の給料		雇用		医師40人、技師72人、看護師270人		579,448,143	
交付金事業の担当課室	企画財政部政策財政課						
交付金事業の評価課室	企画財政部政策財政課						

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
6	公共用施設に係る整備、維	みなくる館等管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町				
交付金事業実施場所		おいらせ町下前田				
交付金事業の概要		みなくる館等指定管理料 7月～12月（6ヶ月分） 電源立地地域対策交付金を活用し、みなくる館等の指定管理者による管理・運営を行うことで、町民の生涯学習の推進と、更に魅力ある町としてのイメージアップに努めます。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち 3-2-3 社会教育推進のための基盤整備 主体的な学びの機会を充実するため、社会教育組織の推進強化を図るとともに、関係団体との連携強化を図ります。町民の学習活動の場である公民館、みなくる館、図書館、大山将棋記念館の連携強化と、効率的で効果的な管理運営を図るため、必要に応じた改修等を実施しながら、民間への業務委託や指定管理者制度の導入など、民間活力の活用を検討します。				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度 令和4年度		
事業期間の設定理由		年度内に事業が終了するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
		7月～12月入館者数（3館合計）	7月～12月入館者数	成果実績	人	38,266
				目標値	人	37,000
				達成度	%	103
		評価年度の設定理由				
		事業終了後、早期に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本事業の実施により、みなくる館、図書館、大山将棋記念館の連携強化が可能となり、町民の主体的な学習の場を提供することができました。また、令和4年7月～4年12月の入館者数は38,266人と目標値を上回る成果となっています。交付金を活用し、3館の運営が平常にできたことから、地域住民の生涯学習の推進が図られたと考えられます。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	平常に開館できた月（3館 合計）		活動実績	月	18	18	18
			活動見込	月	18	18	18
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費		26,068,000	25,115,000		26,176,000	令和2年度～令和4年度総 事業費 95,421,500	
交付金充当額		26,068,000	25,115,000		26,176,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		26,068,000	25,115,000		26,176,000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		みなくる館等管理運営事業 （長期継続契約 R2.4.1～R 5.3.31）	随意契約（プロポーザル方式）		株式会社図書館流通センター		33,605,000円 （R4年度）
交付金事業の担当課室		社会教育・体育課					
交付金事業の評価課室		政策推進課					

Ⅱ. 事業評価個表(令和4年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称					
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は	黒石市立小中学校運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		黒石市					
交付金事業実施場所		黒石市大字黒石 黒石小学校ほか5箇所					
交付金事業の概要		小中学校の児童生徒に安全で快適な教育の場を提供するため、施設維持や環境整備を行っている学校技能主事の人件費に交付金を充当します。(黒石市立小中学校6校における学校技能主事6名の人件費8ヶ月分)					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次黒石市総合計画(2019年度～2024年度) まちづくりの目標 安心なまち ①子育て支援と教育環境の充実で安心なまち(子育て・教育) 本市の未来を担う子どもたちが、黒石市で生まれ、希望を持って成長し、その希望をふるさと黒石の地で実現できるよう、家庭、学校、地域を挙げた取組を進めます。 そして、広い世界観を持ち、文武両道を重んじ、常に思いやりの心を大切にする人づくりに努め、子どもたちの希望をかなえるための「学び」の環境を整える取組を進めます。 【目標】 青森県学習状況調査教科全体通過率 小学校 +1.2ポイント 中学校 ±0.0ポイント					
事業開始年度		令和4年度		事業終了(予定)年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		青森県学習状況調査教科全体通過率 小学校+1.167P 中学校－1.067P	青森県学習状況調査教科全体通過率	成果実績	P	小学校-1.6P 中学校－5.7P	
				目標値	P	小学校+1.167P 中学校－1.067P	
				達成度	%	小学校71.9% 中学校28.1%	
		評価年度の設定理由					
		第6次黒石市総合計画(2019年度～2024年度)の目標年度であるため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		学校技能主事の人件費に交付金を充当することで、市内小中学校施設の維持保全や施設周辺の環境整備に取り組み、安全で快適な教育の場を提供できました。					

		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	技能主事の雇用量(雇用人数(人)× 雇用期間(月))	活動実績	人月	42	42	48
		活動見込	人月	42	42	48
		達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		11,400,000	11,400,000	11,400,000	令和2年～令和4年度 41,187,610	
交付金充当額		11,400,000	11,400,000	11,400,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		11,400,000	11,400,000	11,400,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費	雇用		学校技能主事		12,449,810
交付金事業の担当課室		教育委員会学校教育課				
交付金事業の評価課室		企画財政部企画課				

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
8	公共用施設に係る整備、維	三戸町一般廃棄物収集事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三戸町		
交付金事業実施場所		青森県三戸郡三戸町一円		
交付金事業の概要		三戸町では、第5次総合振興計画に基づき、環境衛生対策と自然環境保全の推進に向け、ごみの減量・リサイクルの推進に対応するため、町内一般廃棄物収集事業委託料に交付金を充当し、環境衛生の保全に努めます。（一般廃棄物収集事業委託料3ヶ月分）		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次総合振興計画（令和2年度～令和11年度） 基本目標 安全で快適な生活基盤を備えたまちづくり 1 安全で快適な生活基盤を備えたまち 8. 環境衛生対策と自然環境保全の推進 ・家庭や事業所からのゴミ排出量を抑制し、リサイクル率を高めるため、3R運動の推進に向けた啓発活動と情報提供の充実を図ります。 資源ごみ回収は、分別の種類を増やし、回収システムを確立し、循環型社会を目指します。 【目標】 1人1日あたりのごみ排出量 980 g （青森県環境計画「第3次青森県循環型社会形成推進計画」における一般廃棄物処理の目標値に準拠）		
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度	令和４年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和 4 年度
	ごみ排出量 980g/人・日	ごみ排出量 (人・日)	成果実績	g	909			
			目標値	g	980			
			達成度	%	108			
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、一般廃棄物(家庭ごみ、資源物)の収集運搬業務を委託することができ、609トン(家庭ごみ561トン、資源物48トン)の一般廃棄物も適切に運搬収集することができました。 次年度においては、資源ごみ分別促進に取り組むため、分別品目や分別方法を改めて広報するとともに、小学生を対象とした出前講座を行い、ごみ減量の意識向上に取り組めます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	
			活動実績	日	271	215	163	
			活動見込	日	270	215	163	
			達成度	%	100.4%	100%	100%	

交付金事業の総事業費等		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	備考
総事業費		11, 400, 000	11, 400, 000	11, 400, 000	令和2年度～令和4年度総事業費 44, 888, 150円
交付金充当額		11, 400, 000	11, 400, 000	11, 400, 000	
うち文部科学省分					
うち経済産業省分		11, 400, 000	11, 400, 000	11, 400, 000	
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額
収集運搬業務委託（A地域）		随意契約	有限会社三戸清掃社(三戸町)		3, 649, 200
収集運搬業務委託（B地域）		随意契約	有限会社サンコー清掃(三戸町)		3, 693, 000
収集運搬業務委託（C地域）		随意契約	有限会社サンコー清掃(三戸町)		2, 118, 900
収集運搬業務委託（D地域）		随意契約	有限会社三戸清掃社(三戸町)		2, 176, 500
		計			11, 637, 600
交付金事業の担当課室		住民福祉課			
交付金事業の評価課室		まちづくり推進課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	野辺地町電源立地地域対策交付金 基金造成事業（事業運営基金）	野辺地町	3,000,000	3,000,000	(3,000,000)
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	六戸町電源立地地域対策交付金基 金造成事業（施設整備基金）	六戸町	30,000,000	30,000,000	(30,000,000)
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	町立小・中学校維持運営基金造成 事業	横浜町	26,236,000	26,236,000	(26,236,000)
4	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	公共施設整備基金造成事業	おいらせ町	2,000,000	2,000,000	(2,000,000)
5	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	風間浦村電源立地地域対策事業基 金造成事業	風間浦村	65,085,000	65,085,000	(65,085,000)
6	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	佐井村公共施設維持補修基金造成 事業	佐井村	7,957,000	7,957,000	(7,957,000)
7	地域活性化措置	東通村電源立地地域対策交付金基 金造成事業（事業運営基金）	東通村	305,270,000	305,270,000	(305,270,000)
8	地域活性化措置	佐井村公共施設維持運営基金造成 事業	佐井村	54,073,000	54,073,000	(54,073,000)

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	野辺地町電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野辺地町		
交付金事業実施場所		野辺地町字田狭沢		
交付金事業の概要		野辺地消防署47名分の人件費（給料）令和5年4月分 野辺地町は、第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画に基づき、防災・減災に対する取組を推進し、地域と町民の安全・安心を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、災害に対応できる体制づくりの充実強化を図ります。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標4 住み続けたいくなる生活環境 消防・防災・救急医療対策の強化		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		単年度での基金造成のため		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	防災訓練実 施回数 2回/年	防災訓練実 施回数	成果実績	回			
			目標値	回	2		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	成果実績を測定し次第、評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	
	消防署員の雇用量 (雇用人数(人)) × 雇用 期間(月))		活動実績	人月	576	565	
			活動見込	人月	576	528	
			達成度	%	100%	107%	
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度		備考		
総事業費		5,484,000	3,000,000		令和3～4年度総事業費		
交付金充当額		5,484,000	3,000,000		8,484,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,484,000	3,000,000				

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的		契約の方法	契約の相手方
	基金造成		積立	3, 000, 000
交付金事業の担当課室		野辺地町	企画財政課	
交付金事業の評価課室		野辺地町	企画財政課	

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	六戸町電源立地地域対策交付金基金造成事業（施設整備基金）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六戸町		
交付金事業実施場所		六戸町大字犬落瀬字坪毛沢25-163		
交付金事業の概要		六戸町では、第5次六戸町総合振興計画において「次代を担う人と文化を育む六戸」という政策目標を掲げており、交付金を活用し新設される義務教育学校の備品を購入することによって、児童・生徒の新たな時代に求められる学校教育を実現することが可能となります。 生徒用机・椅子900台 教職員用机・椅子110台 電子黒板46台		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次総合振興計画 前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第3章 次代を担う人と文化を育む六戸 1 学校教育 3 学校施設の整備充実 ①学校施設長寿命化計画に基づき、安全・安心・快適な教育環境の整備を推進するほか、小中一貫教育を含めて学校のあり方について検討を進めます。 【目標】 学校教育環境に関する町民の満足度 50.0%（令和7年度）		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由		他の充当事業との充当額のバランスを考え2年間の基金造成とした。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度		
	学校教育環境に関する 町民の満足度	満足度	成果実績	%			
			目標値	%	50		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	児童・生徒の新たな時代に求められる学校教育を実現に向け、交付金を活用し新設される義務教育学校の備品を購入するための基金を造成することができた。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度		
	基金造成を活用した 学校備品整備		活動実績	式			
			活動見込	式	1		
			達成度	%			
交付金事業の総事業費等		令和4年度					備考
総事業費		30,000,000					
交付金充当額		30,000,000					
うち文部科学省分		0					
うち経済産業省分		30,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		青い森信用金庫		30,000,000	
交付金事業の担当課室		教育課					
交付金事業の評価課室		企画財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	町立小・中学校維持運営基金造成事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町		
交付金事業実施場所		横浜町字寺下		
交付金事業の概要		横浜町の学校教育については、個性を生かし創造性を育む学校教育を目指し、知・徳・体の調和の取れた人間性豊かな児童生徒の育成を基本とし、確かな学力の定着と心の教育の充実に取り組んでいます。これらは、よりよい教育環境なくしては達成できません。 現在、町内には小学校1校と中学校1校があり、小学校は147名の児童、中学校は78名の生徒が学んでおり、学校用務員が各学校に1名配置されています。小・中学校に係る光熱水費及び用務員経費については、全て町費で負担しており、町の厳しい財政運営上大きな負担となっています。 本事業は、町の将来を担う子どもたちがより豊かで快適な学校生活を過ごし、たくましく社会にはばたいていけるように、さらなる教育環境の向上を図ることを目的として基金を造成するものです。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和3年3月策定の第6次横浜町総合振興計画（令和3年度から令和12年度）に記載の基本目標3「心と学びを育む人づくり」に、基本施策1「未来を担う子どもの教育」と掲げています。		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度

事業期間の設定理由	町立小・中学校維持運営基金の造成年度による。						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	安定した学校 運営及び児 童・生徒の教 育環境整備		成果実績				
			目標値				
			達成度				
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、定性的な目標を設定し、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	町立小・中学校の維持運営費に充当するための基金を造成することで、よりよい教育環境の向上に取り組むことができた。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	年度
	小・中学校を安定的に運営するた め、下記に交付金を充当します。 光熱水費 5月～翌2月分 (10ヶ月分)	活動実績		月	10		
		活動見込		月	10		
		達成度		%	100		
	小・中学校を安定的に運営するた め、下記に交付金を充当します。 用務員人件費 12ヶ月分	活動実績		月	12		
		活動見込		月	12		
		達成度		%	100		

交付金事業の総事業費等	令和 4 年度	年度	年度	備考
	総事業費	26, 236, 000		
	交付金充当額	26, 236, 000		
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	26, 236, 000		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	基金造成	定期預金	(株) みちのく銀行	26, 236, 000
交付金事業の担当課室	横浜町役場企画財政課			
交付金事業の評価課室	横浜町役場企画財政課			

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設整備基金造成事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町	
交付金事業実施場所		おいらせ町中下田地内	
交付金事業の概要		経年劣化に伴い施設の維持補修が必要となっていることなどから、安定的な公共施設の維持補修のために基金を造成します。 〈基金処分対象事業〉 北公民館屋根・外壁塗装事業	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		町が実施すべき事業のうち、当該交付金の趣旨・目的等に照らした事業内容を検討し、充当する事業を選択し実施することにより、所要額があらかじめ見込めない状況にありながら、安定的な施設の維持補修を行っていきます。 【交付金事業に関係する主要政策・施策】 第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち 3－2－3 社会教育推進のための基盤整備 主体的な学びの機会を充実するため、社会教育組織の推進強化を図るとともに、関係団体との連携強化を図ります。町民の学習活動の場である公民館、みなくる館、図書館、大山将棋記念館の連携強化と、効率的で効果的な管理運営を図るため、必要に応じた改修等を実施しながら、民間への業務委託や指定管理者制度の導入など、民間活力の活用を検討します。	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由		基金事業の完了年度	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度		
	町民が安全・ 安心に利用で きる公共施設 の維持補修		成果実績				
			目標値				
			達成度				
	評価年度の設定理由						
	充当事業の完了の翌年度						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	交付金により基金を造成したことによって、所要額があらかじめ見込めない状況にありながら、安定的な財政運営を図りつつ、令和5年度以降の事業を実施できる環境整備を進めることができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和7年度	年度
	基金を活用した公共施設 の修繕		活動実績	式			
			活動見込	式	1	1	
			達成度	%			
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度				備考	
総事業費	5,484,000	2,000,000				令和3～4年度総事業費 7,484,000円	
交付金充当額	5,484,000	2,000,000					
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		定期預金				2,000,000	
交付金事業の担当課室	政策推進課						
交付金事業の評価課室	政策推進課						

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	風間浦村電源立地地域対策事業基金造成事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		風間浦村			
交付金事業実施場所		風間浦村大字易国間字大川目			
交付金事業の概要		公共用施設を維持運営し経常的に発生する経費に充当する目的で交付金を積立します			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		住民に身近な基礎的自治体としての機能を維持するため、公共施設の経常的経費に交付金を充当し、安定した公共施設の維持運営を図ります。			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由		単年度での基金造成のため			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	公共施設の維持運営	維持運営に必要な基金造成	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	事業完了後速やかに評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	安定した公共施設の維持運営に係る村財政の安定化に資することができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	業務に従事する消防士の雇用 量（消防士数（人）×勤務日 数（月））		活動実績	人月	207	221	204
			活動見込	人月	207	221	204
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費		60, 037, 000	65, 314, 000		65, 085, 000	R2～R4年度総事業費 190, 436, 000	
交付金充当額		60, 037, 000	65, 314, 000		65, 085, 000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		60, 037, 000	65, 314, 000		65, 085, 000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		基金造成	積立		—		65, 085, 000
交付金事業の担当課室		企画政策課					
交付金事業の評価課室		企画政策課					

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐井村公共施設維持補修基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐井村					
交付金事業実施場所		佐井村大字佐井					
交付金事業の概要		安定した公共施設の運用を図るため維持補修経費に充当する目的で交付金を積み立てします。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		住民に身近な基礎的自治体としての機能を維持するため、公共施設の維持補修経費に交付金を充当し、安定した公共施設の維持を図ります。 公共施設の維持補修経費に充当することにより、村民のみならず観光客等にも安全な施設の利用を提供できるとともに施設の長寿命化も図れる。					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由		単年度での基金造成のため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		公共施設の維持補修費を確保する	維持補修に必要な基金造成	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業完了後速やかに評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		公共施設の維持補修経費を確保し、村財政の安定化に資することができました。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	公共施設改修事業 (R3 歌舞伎の館改修事業)		活動実績	円	0	51,566,501	0
			活動見込	円	0	51,566,501	0
			達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考
総事業費	2,838,000		0		7,957,000		R2～R4年度総事業費 10,795,000
交付金充当額	2,838,000		0		7,957,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	2,838,000		0		7,957,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	基金造成		積立		—		7,957,000
交付金事業の担当課室	総合戦略課						
交付金事業の評価課室	総合戦略課						

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
7	地域活性化措置	東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東通村
交付金事業実施場所		東通村
交付金事業の概要	東通村の公共施設が持続的かつ効率的な運営と福祉の向上のため、下記について基金を造成しました。 ・村内の消火・救急活動等に従事する東通消防署の職員人件費。 ・児童生徒が安全で快適な学校生活を送り、給食を通じて健康に過ごすことができるように、小中学校の用務員、学芸員及び学校給食センター職員の人件費。 ・児童生徒の能力、適正に応じた指導及び村独自の学級編成による指導によって、学力向上、スポーツ・文化での個性の成長を図るため小中学校の教員の人件費。 ・がん等の早期発見、早期治療を目的にした住民健診の委託費。65歳以上の方を対象とした予防接種の委託費。 ・一般廃棄物を村内各所の収集ステーションより収集・運搬し、一般廃棄物等処理施設に搬入する事業の委託費。 ・児童生徒の安心・安全な通学のためのスクールバス運行の委託費。 ・冬期間における安心・安全な道路交通の確保のために必要な除雪の委託費。	

交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	東通村新総合開発振興計画（平成7年策定） 1. 良好な環境を育む (2)一般及び産業廃棄物の処理体制を整え、再資源化に取り組む。 ・一般廃棄物の処理体制の強化 2. 快適な生活を営む (1)快適な居住基盤を確立する。 ・既存集落での生活を維持するための諸活動サポート体制等の確立 (2)高齢化の進展を踏まえ、村民の健康、福祉を支えるサービス体制の確立を図る。 ・ニューメディアなども使用した健康維持及び医療体制の確立 (3)流入人口のニーズに対応するとともに、村民の生活利便を向上するため、中心地において 教育や商業などの整備をはかる。 ・官庁、団体などを始めとする官民の業務施設の集約 ・教育基盤体制の再編と中高等教育、学外教育、社会人教育などへの対応				
事業開始年度	令和5年度		事業終了（予定）年度		令和7年度
事業期間の設定理由	当該基金の処分予定年度				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度
	東通村の公共施設の持続的かつ効率的な運営と福祉の向上		成果実績	%	
			目標値	%	
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
基金事業終了後すみやかに評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等
交付金事業の成果目 標及び成果実績	・村内の消火・救急活動等に従事する東通消防署の職員46名の人件費に基金を充当し、消防防災活動を円滑に行い、地域住民の安全な生活環境を維持することができた。 ・教育関連施設職員の人件費に交付金を充当することにより、東通小・中学校の児童・生徒に対して快適で安全な教育環境の維持及び給食を提供することができた。また、東通村体育館の円滑な施設運営により、村民の体育振興・健康増進に寄与し、東通村歴史民俗資料館においては、文化財の保全・管理等を行うとともに、来館者に対し村の歴史・文化を学ぶ機会を創出することができた。 ・小・中学校の教員の人件費に交付金を充当することにより、少人数学級や個に応じた学習指導など質の高い教育活動を円滑に行い、学力向上はもとより、スポーツ・文化活動においても個性の伸長を図ることができた。 ・がん検診等を受診することにより、各種疾病の早期発見と村民の健康に対する意識の向上を図った。また、インフルエンザ予防接種により、高齢者の発病防止や重症化（肺炎併発等）の防止、健康保持・増進に寄与した。 ・一般廃棄物収集に交付金を充当し、村内279ヶ所の収集ステーションより効率的かつ安定的に一般廃棄物を収集・運搬することができ、村民の衛生的な生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与し、さらには資源ゴミの分別を行うことによって資源のリサイクルにも寄与することができた。 ・スクールバスの運行に交付金を充当し、通学バスを安全かつ継続的に運行することが可能となり、児童生徒の登下校の安全確保することができた。 ・除雪事業の実施により、降雪を原因とする交通事故の防止及び住民の快適な生活環境を確保することができた。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
交付金事業の活動指標及び活動実績	消防職員の活動量 (職員46人×12ヶ月)	活動実績	人	0		
		活動見込	人	552		
		達成度		0.0%		
交付金事業の活動指標及び活動実績	教育関連施設職員の活動量 (職員15人×12ヶ月)	活動実績	人	0		
		活動見込	人	180		
		達成度		0.0%		
交付金事業の活動指標及び活動実績	教職員の活動量 (職員9人×12ヶ月)	活動実績	人	0		
		活動見込	人	108		
		達成度		0.0%		
交付金事業の活動指標及び活動実績	健診受診者数	活動実績	人	0		
		活動見込	人	4,598		
		達成度		0.0%		
交付金事業の活動指標及び活動実績	予防接種数	活動実績	人	0		
		活動見込	人	1,598		
		達成度		0.0%		
交付金事業の活動指標及び活動実績	収集実施月数	活動実績	月	0		
		活動見込	月	12		
		達成度		0.0%		
交付金事業の活動指標及び活動実績	スクールバス運行月数	活動実績	月	0		
		活動見込	月	12		
		達成度		0.0%		

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 5 年度	年度	年度
	除雪出勤率		活動実績	%	0	
			活動見込	%	100	
			達成度		0.0%	
交付金事業の総事業費等	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	備 考		
総事業費	236, 870, 000	231, 385, 000	305, 270, 000	3年分合計		
交付金充当額	236, 870, 000	231, 385, 000	305, 270, 000	773, 525, 000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	236, 870, 000	231, 385, 000	305, 270, 000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立	—		305, 270, 000	
交付金事業の担当課室	東通村財政課					
交付金事業の評価課室	東通村財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
8	地域活性化措置	佐井村公共施設維持運営基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐井村					
交付金事業実施場所		佐井村大字佐井字糠森					
交付金事業の概要		公共施設の経常的に発生する経費に充当する目的で交付金を積み立て、佐井村保育所運営業務の指定管理費分として処分することにより安定した公共施設の維持運営を図る。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関する主要政策・施策】 佐井村第5次長期総合計画（2021（令和3）～2030（令和12）年度） 第3章 基本計画 第4節 ” あんしん” が実感できるむら（保健・福祉・医療・介護） 1 子育て支援 (3) 子育てと仕事の両立支援 佐井村保育所運営費の一部に充当することにより、入所者及びその保護者等に対して快適で安心・安全な保育環境の提供が維持できる。					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由		単年度での基金造成のため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		公共施設の維持運営費を確保する	維持運営に必要な基金造成	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業完了後速やかに評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		公共施設の維持運営経費を確保し、村財政の安定化に資することができました。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	【保育所運営業務指定管理料】 施設指定管理日数		活動実績	日	365	365	365
			活動見込	日	365	365	365
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費		54,331,000	62,657,000		54,073,000	R2～R4年度総事業費 171,061,000	
交付金充当額		54,331,000	62,657,000		54,073,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		54,331,000	62,657,000		54,073,000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		基金造成	積立		—		54,073,000
交付金事業の担当課室		総合戦略課					
交付金事業の評価課室		総合戦略課					